

男女共同参画に関する職員意識調査

報 告 書

平成29年9月

八千代市

— 目 次 —

1	調査の概要	
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査内容	1
	(3) 調査方法	1
	(4) 回収状況	1
2	調査の結果	
	(1) 回答者の属性	2
	(2) 男女共同参画への関心・知識	5
	(3) 男女の役割意識・平等意識	7
	(4) 仕事と個人生活	15
	(5) 職場での男女共同参画	18
	(6) 男女共同参画社会	27
	(7) 自由意見	30
3	資料（調査票）	45

1 調査の概要

(1) 調査の目的

「やちよ男女共同参画プラン」に基づき、市職員の男女共同参画に関する意識を把握して、市が男女共同参画を推進する模範として組織的に取り組むための基礎資料にすることを目的としている。

(2) 調査内容

- ・男女共同参画への関心・知識
- ・男女の役割意識・平等意識
- ・仕事と個人生活
- ・職場での男女共同参画
- ・男女共同参画社会

(3) 調査方法

ア 調査対象

八千代市職員 1, 298名

イ 調査方法

庁内文書区分箱による調査票の配付及び回収

ウ 調査期間

平成29年1月17日～1月31日

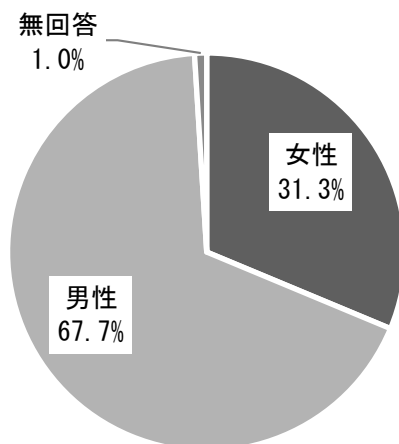
(4) 回収状況

有効回収数 1, 122 有効回収率 86.4%

2 調査の結果

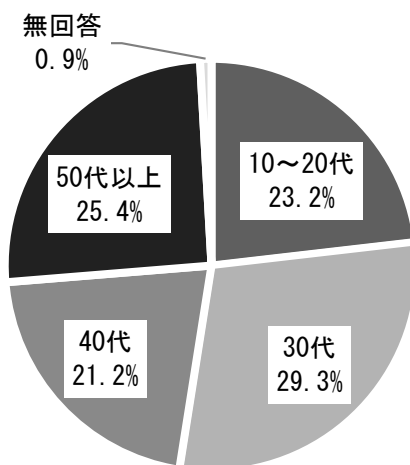
(1) 回答者の属性

ア 性別



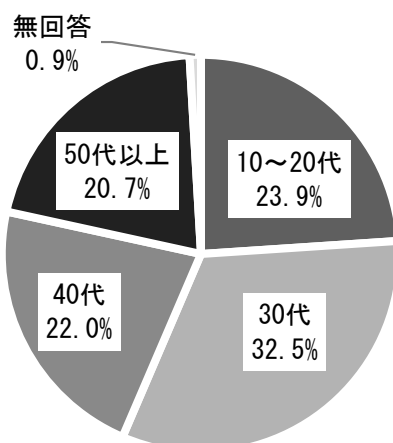
性別	回答数
男性	760
女性	351
無回答	11
合計	1,122

イ 年代別



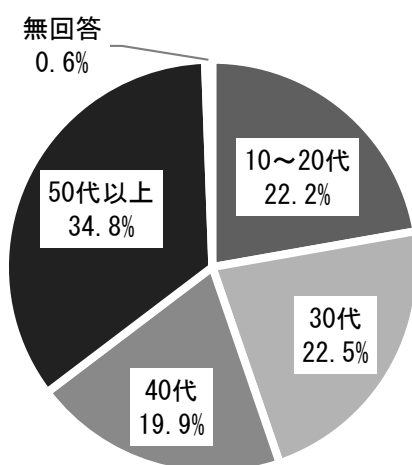
年代	回答数
10~20代	260
30代	329
40代	238
50代以上	285
無回答	10
合計	1,122

ウ 男性 年代別



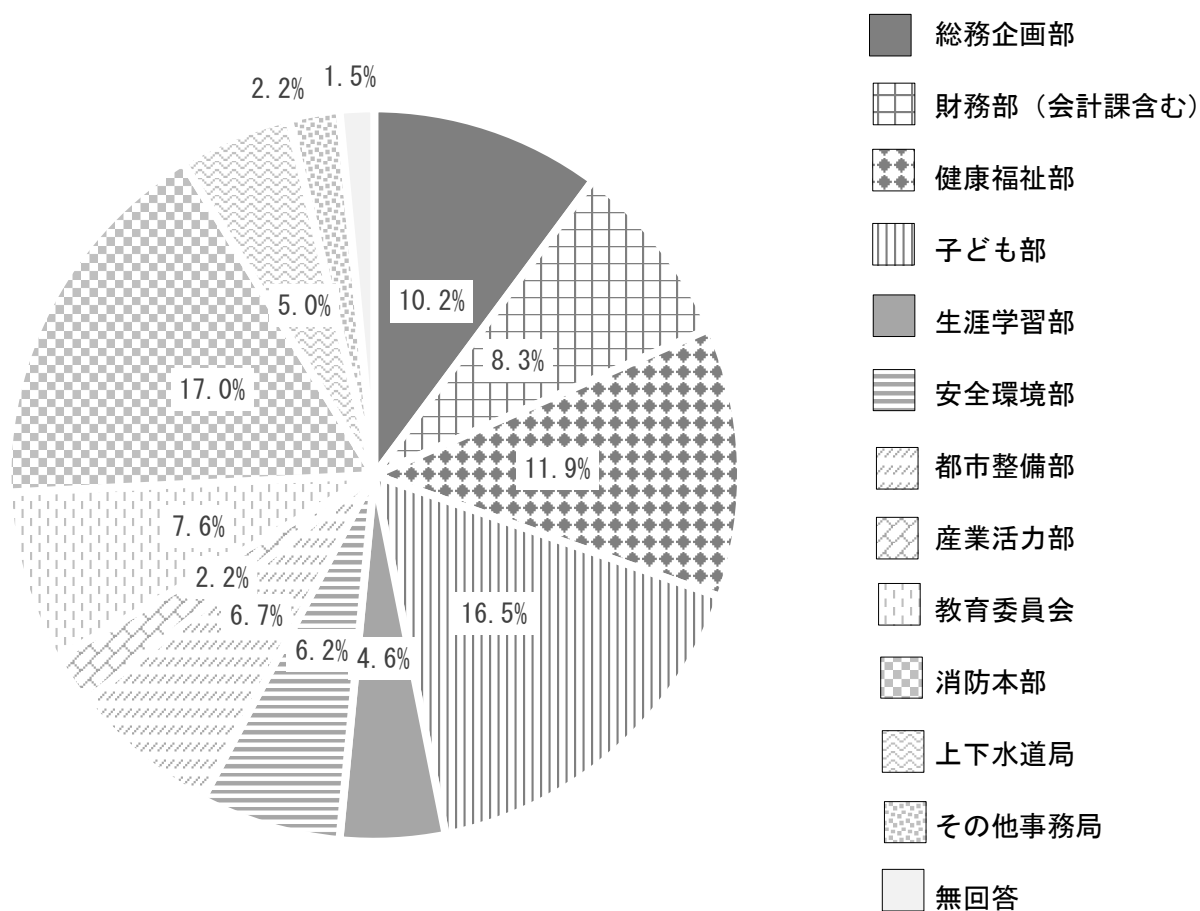
年 代	回答数
10~20代	182
30代	247
40代	167
50代以上	157
無回答	7
合計	760

エ 女性 年代別



年 代	回答数
10~20代	78
30代	79
40代	70
50代以上	122
無回答	2
合計	351

オ 所属別



所属	男性	女性	無回答	回答数
総務企画部	82	32	0	114
財務部 (会計課含む)	78	14	1	93
健康福祉部	70	62	2	134
子ども部	25	159	1	185
生涯学習部	30	22	0	52
安全環境部	60	9	1	70
都市整備部	73	2	0	75
産業活力部	24	0	1	25
教育委員会	50	34	1	85
消防本部	187	2	2	191
上下水道局	51	4	1	56
その他事務局	20	5	0	25
無回答	10	6	1	17
合計	760	351	11	1,122

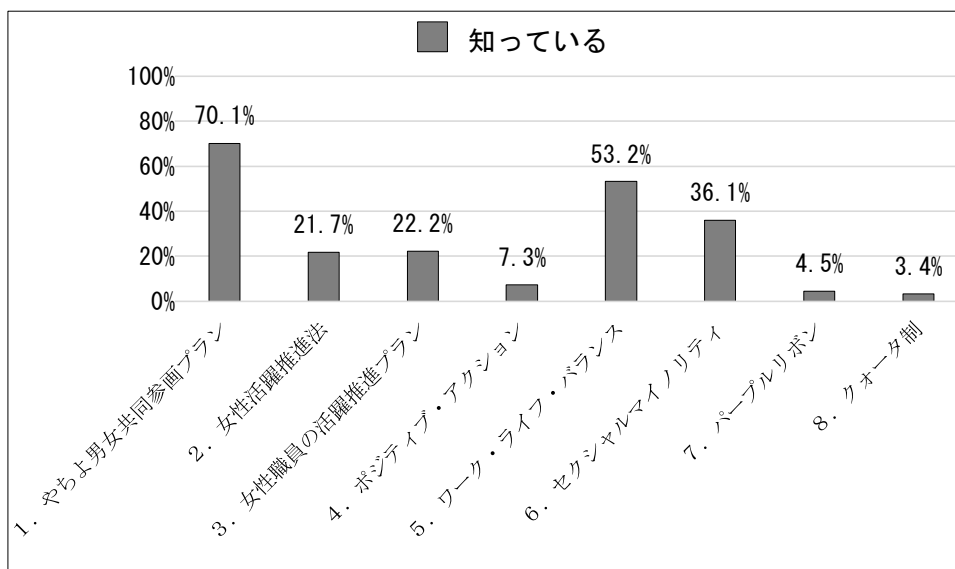
(2) 男女共同参画への関心・知識

問1 次の男女共同参画に関する用語で、知っているものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. やちよ男女共同参画プラン | 2. 女性活躍推進法 |
| 3. 八千代市女性職員の活躍推進プラン | 4. ポジティブ・アクション |
| 5. ワーク・ライフ・バランス | 6. セクシャルマイノリティ |
| 7. パープルリボン | 8. クォータ制 |

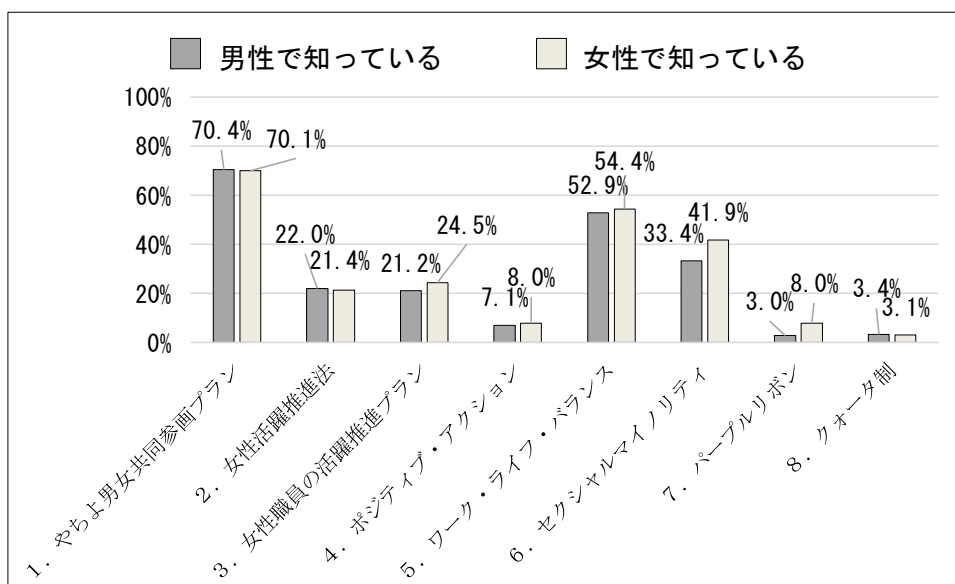
ア 回答者全体

各用語中知っている人が最も多かったのが1のやちよ男女共同参画プランで、次いで5のワーク・ライフ・バランスが多い。2の女性活躍推進法と3の八千代市女性職員の活躍推進プランを知っている人はともに2割程度に留まっている。7のパープルリボンと8のクォータ制は知っている人はごく少数で5パーセント未満である。



イ 男女別

6のセクシャルマイノリティ、7のパープルリボンは女性の方が知っている割合がやや高くなっており、他の用語についてはさほど大きな差が見られない。



～用語の説明～

1. やちよ男女共同参画プラン

男性と女性が互いに等しく認めあい、支えあい、いきいきと暮らすことができる男女共同参画社会の実現を目指し、平成23年3月に策定された。平成23年度から平成32年度までの10年間の基本計画の計画期間としている。平成27年度で第1期実施計画期間が終了し、平成28年度に第2期実施計画を策定した。

2. 女性活躍推進法

平成27年8月に成立し、平成28年4月から施行されている。この法律により、働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性とその個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために、女性の活躍推進に向けた数値目標を盛り込んだ行動計画の策定・公表や、女性の職業選択に資する情報の公表が事業主に義務付けられた。

3. 八千代市女性職員の活躍推進プラン

女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画で、平成28年度から平成33年度までの10年間の計画期間である。女性職員の活躍の推進に向けた数値目標や具体的な取組み等を内容としている。

4. ポジティブ・アクション

一般的には、社会的・構造的な差別によって不利益を被っている者に対して、一定の範囲で特別の機会を提供することなどにより、実質的な機会均等を実現することを目的として講じる暫定的な措置のことをいう。

5. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

仕事と生活の調和が実現した社会は、国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会とされている。

6. セクシャルマイノリティ

同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、または性同一障害などの人々のことをいい、「性的マイノリティ」、「性的少数者」ともいう。最近では、「レズビアン」、「ゲイ」、「バイセクシャル」、「トランスジェンダー」の頭文字をとって、「LGBT」とも呼ばれている。

7. パープルリボン

女性への暴力を根絶する運動のシンボル。内閣府男女共同参画局では毎年11月12日から11月25日（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間に「女性に対する暴力をなくす運動」として啓発を行っている。

8. クォータ制

ポジティブ・アクション（上記4を参照）の手法の一つであり、人種や性別などを基準に一定の人数や比率を割り当てる制度のこと。

参考

内閣府：<http://www.cao.go.jp/wlb/index.html>

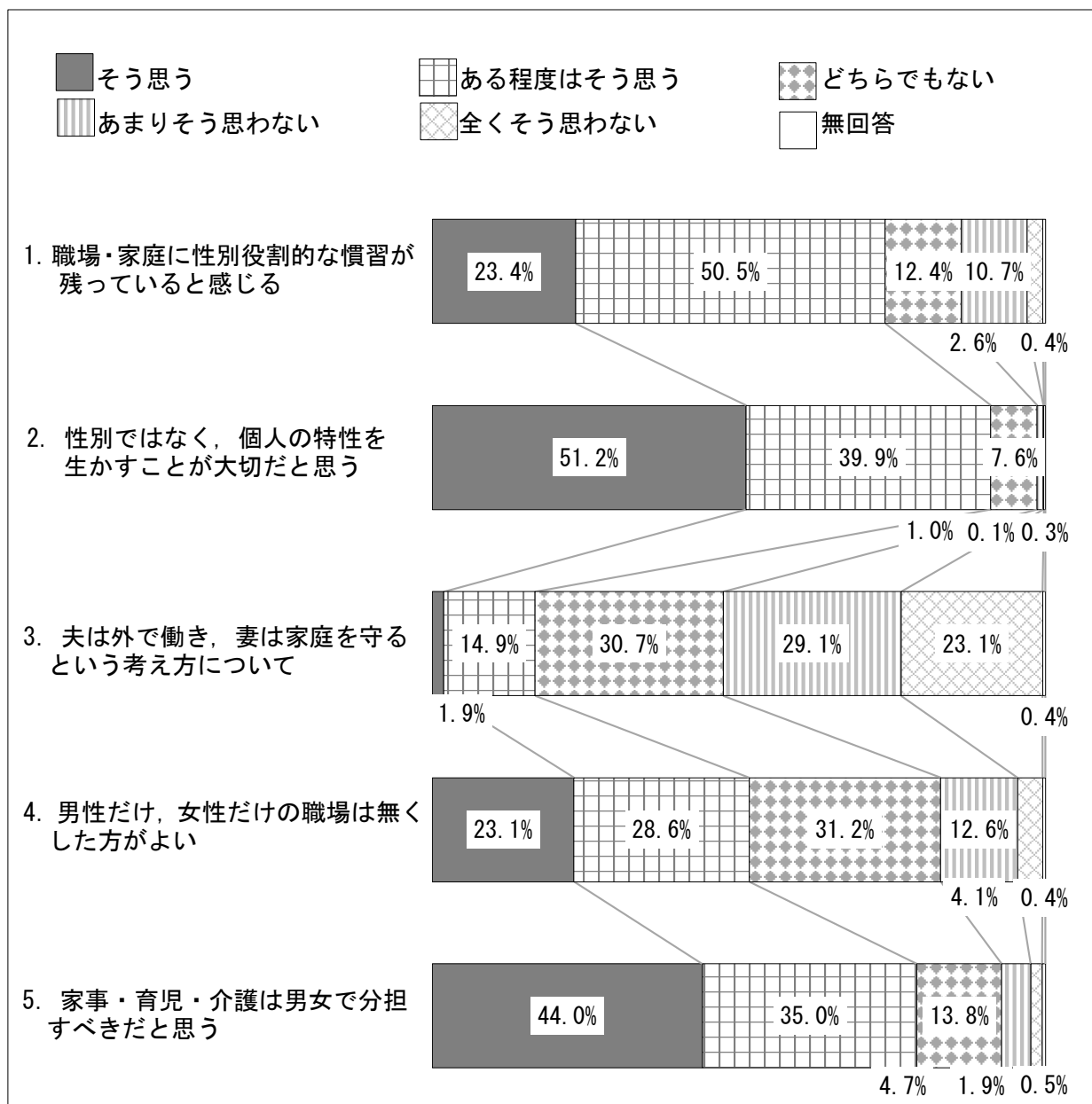
男女共同参画局：<http://www.gender.go.jp/index.html>

(3) 男女の役割意識・平等意識

問2 次の男女の役割意識に関する意見について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

ア 回答者全体

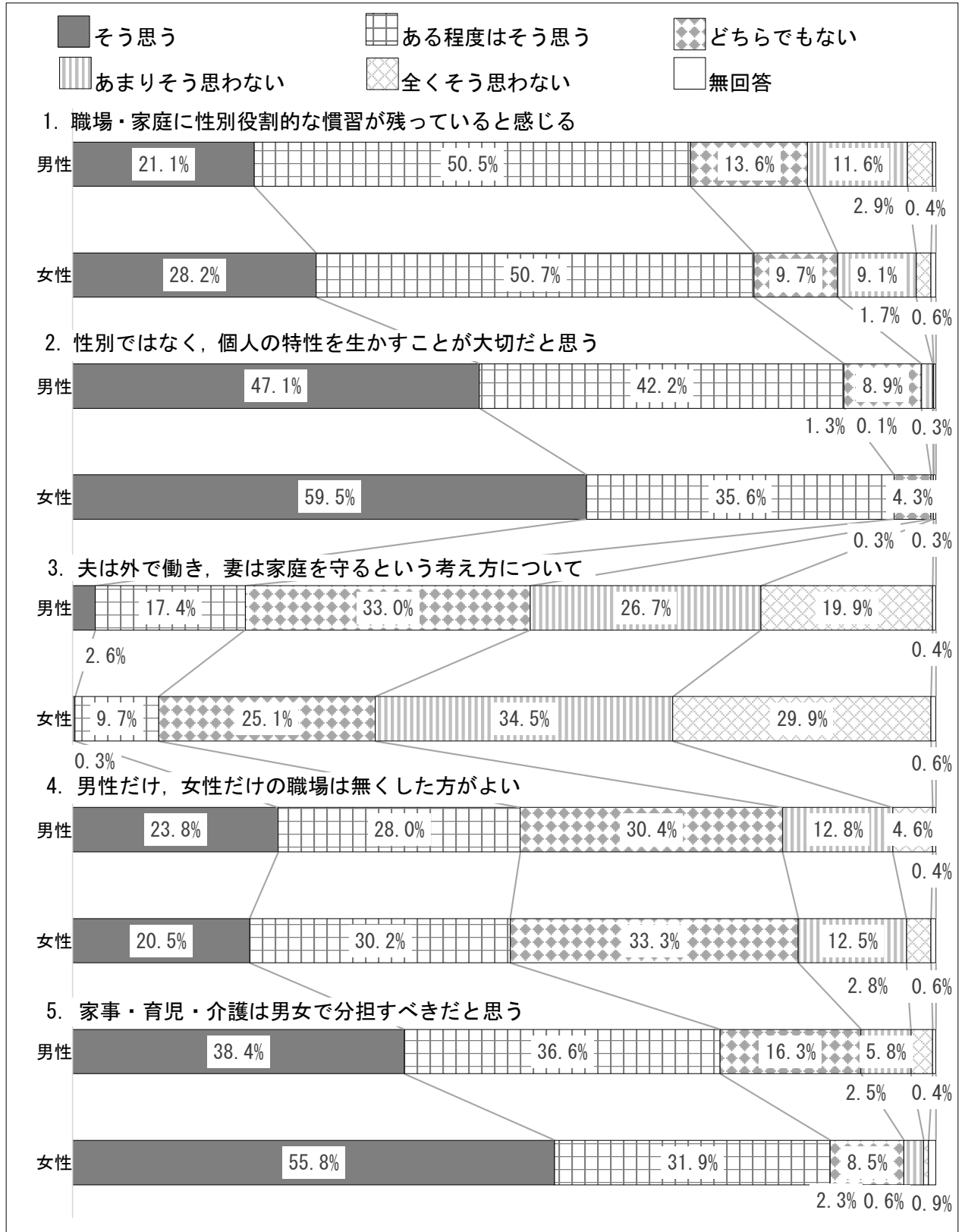
9割の職員が性別ではなく個人の特性を生かすことが大切で、8割が家事・育児・介護は男女分担すべきと考えているが、夫は外で働き妻は家庭を守るという考えについて否定しているのは5割に留まっている。



問2 次の男女の役割意識に関する意見について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

イ 男女別

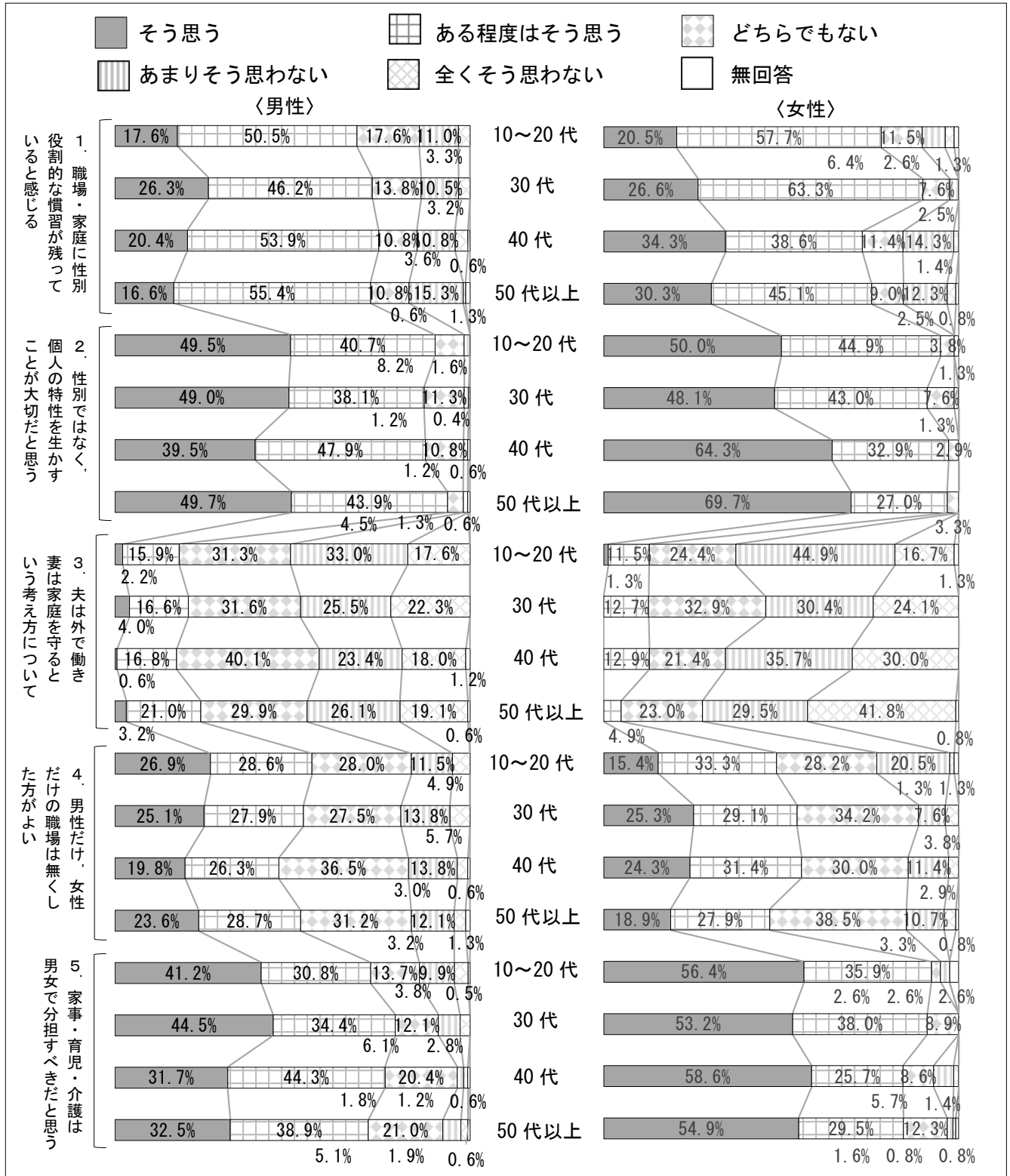
夫は外で働き、妻は家庭を守るという考えについて、男性の約4割に対し女性は約6割が否定している。また、家事・育児・介護は男女で分担すべきだと考える男性は4割未満に対して女性は5割以上となっており、男女の考えに差がみられる。



問2 次の男女の役割意識に関する意見について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

ウ 年代別・男女別

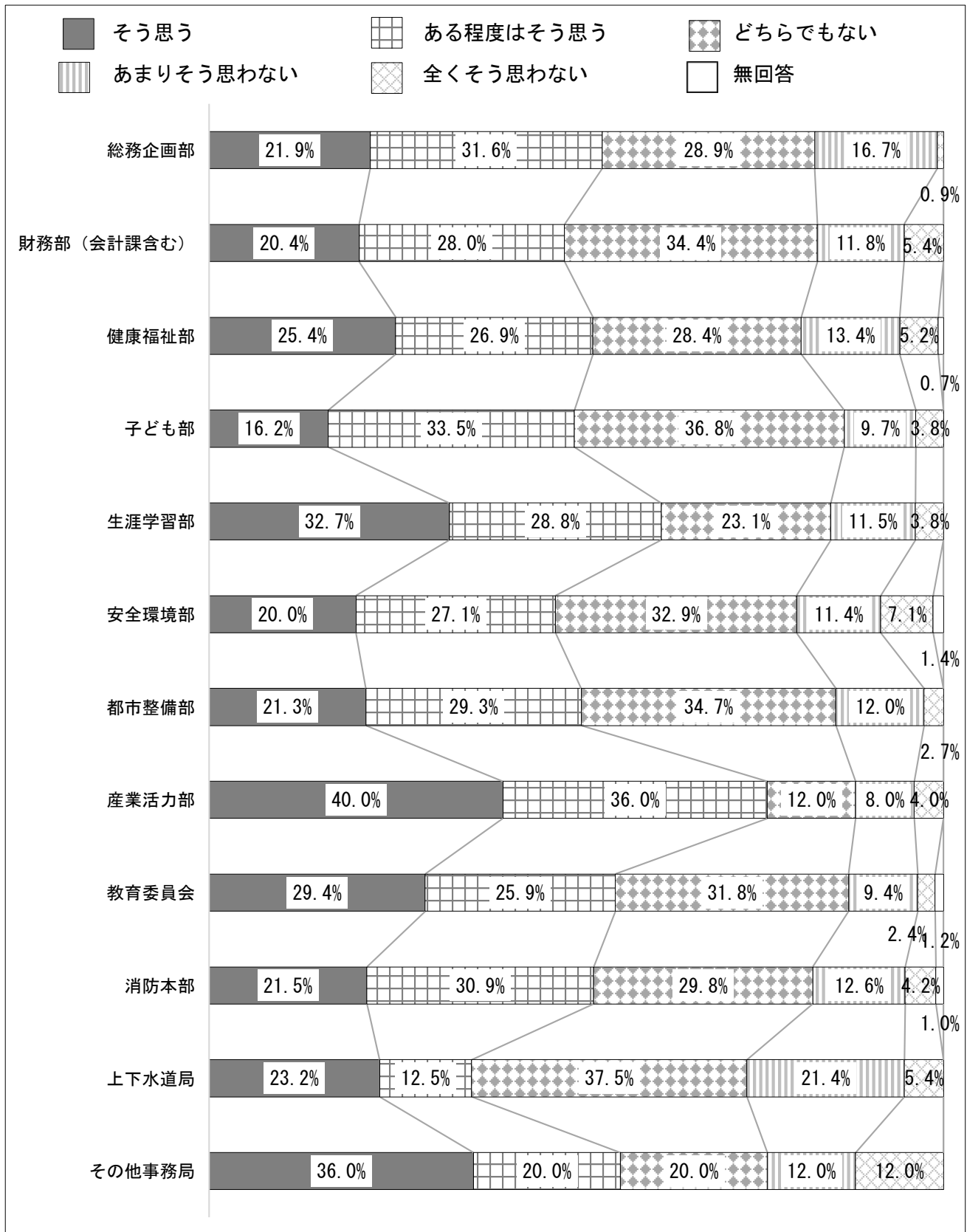
30代の女性約9割が、職場・家庭に性別役割的な慣習が残っていると感じている。夫は外で働き妻は家庭を守るという考えに50代女性の7割が否定しているが、30代の女性は約5割である。男性はどの年代でも約半数が否定的である。10代～20代の女性9割が、家事・育児・介護は男女で分担すべきだと考えているのに対し、男性は7割である。



問2 次の男女の役割意識に関する意見について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

エ 「4. 男性だけ、女性だけの職場は無くした方がよい」所属別

産業活力部が「そう思う」「ある程度はそう思う」を合わせた割合が最も高く、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」を合わせた割合が最も高いのは上下水道局となっている。



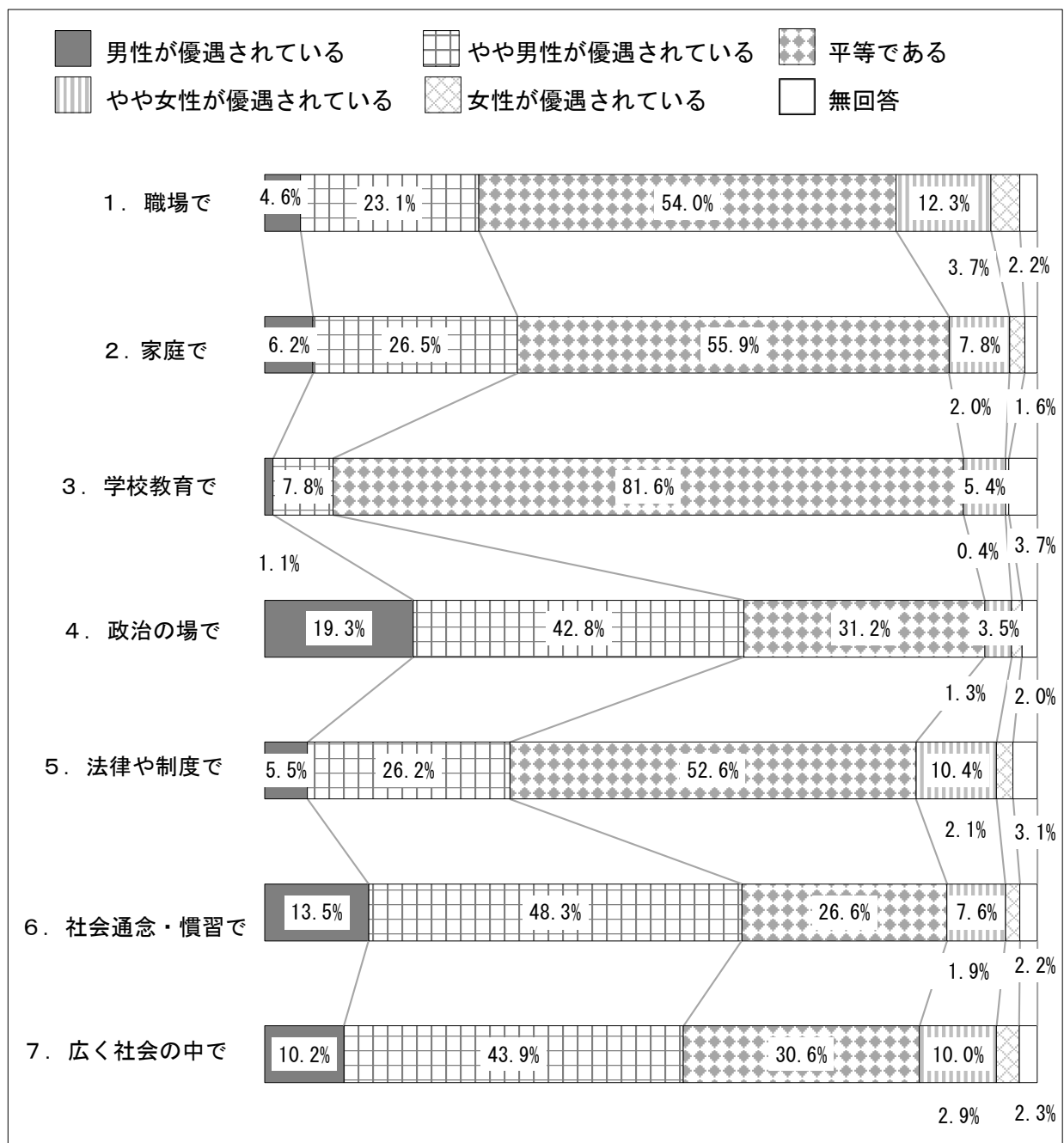
問3 職場や制度上の男女の差別について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

ア 回答者全体

職場や家庭では約半数が平等だと感じている。政治については、国会議員数の国際比較※で衆議院議員に占める女性議員の割合は、平成29年1月現在日本は9.3%で193か国中163位であるにも関わらず政治の世界で男性優遇を感じている人の割合は6割に留まっている。

社会通念・慣習、広く社会の中については「男性が優遇されている」「やや男性が優遇されている」を合わせた割合が約6割である。法律や制度では「平等である」が約半数。

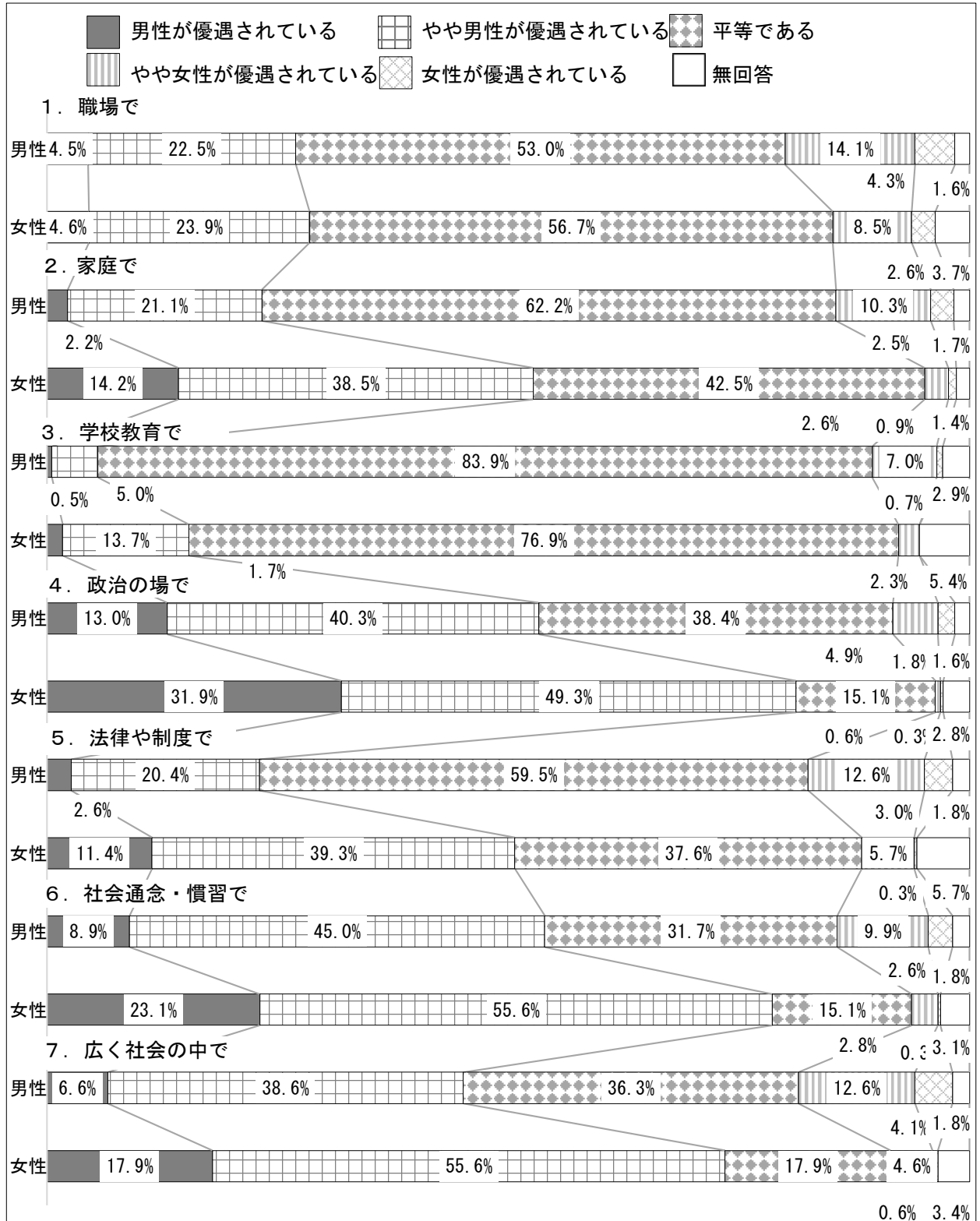
学校教育においては約8割の人が平等であると感じている。※資料出所：IPU（列国議会同盟）



問3 職場や制度上の男女の差別について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

イ 男女別

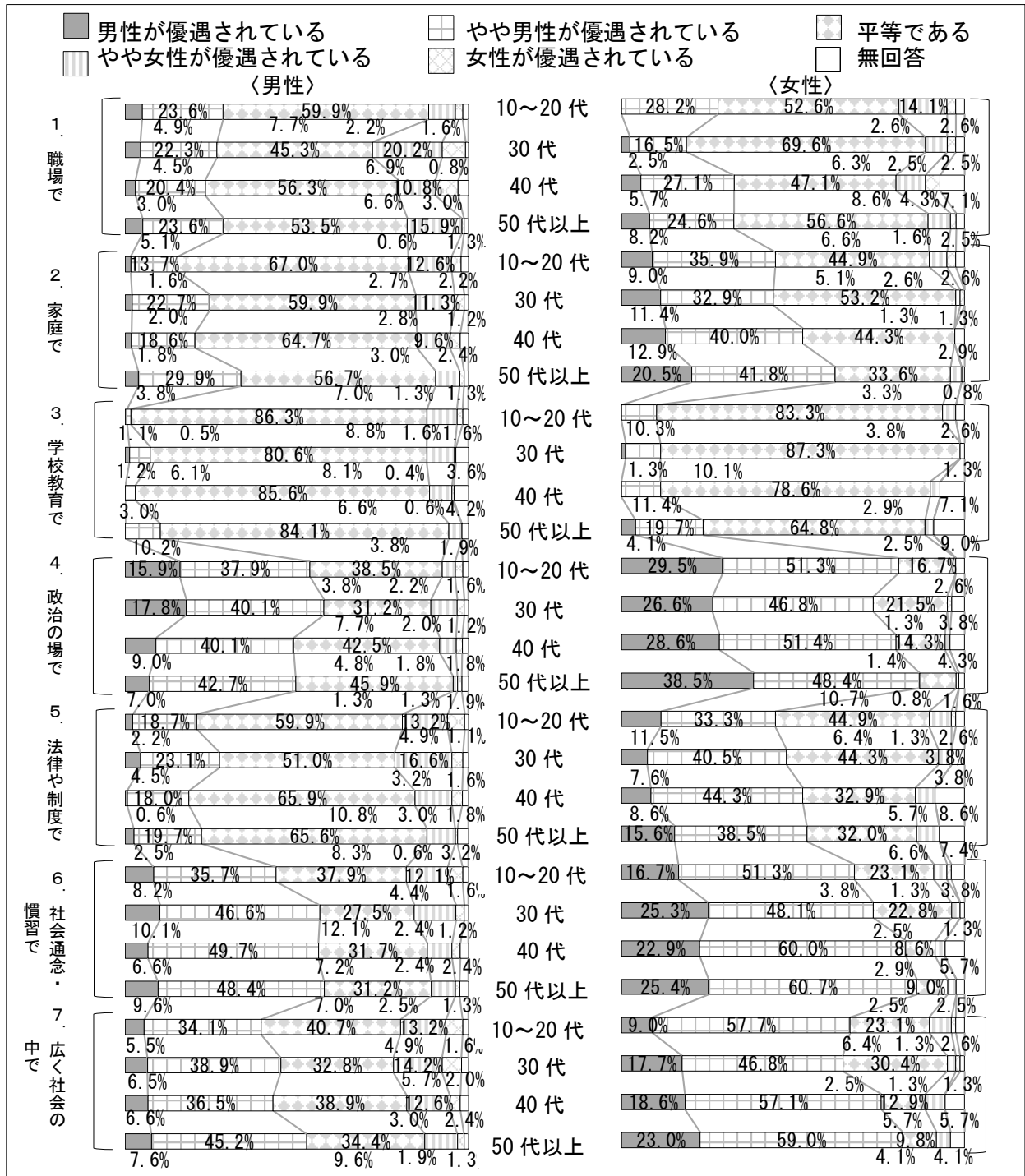
職場が平等と感じている女性の割合は男性より高い。家庭で平等と感じている男性は6割以上であることに對し、女性は約4割であることから、女性は、家庭より職場の方が平等と感じている人が多い。「政治の場、社会通念・習慣、広く社会の中で」男性が優遇されていると感じている女性の割合は、男性よりいずれも3割程度高い。



問3 職場や制度上の男女の差別について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

ウ 年代別・男女別

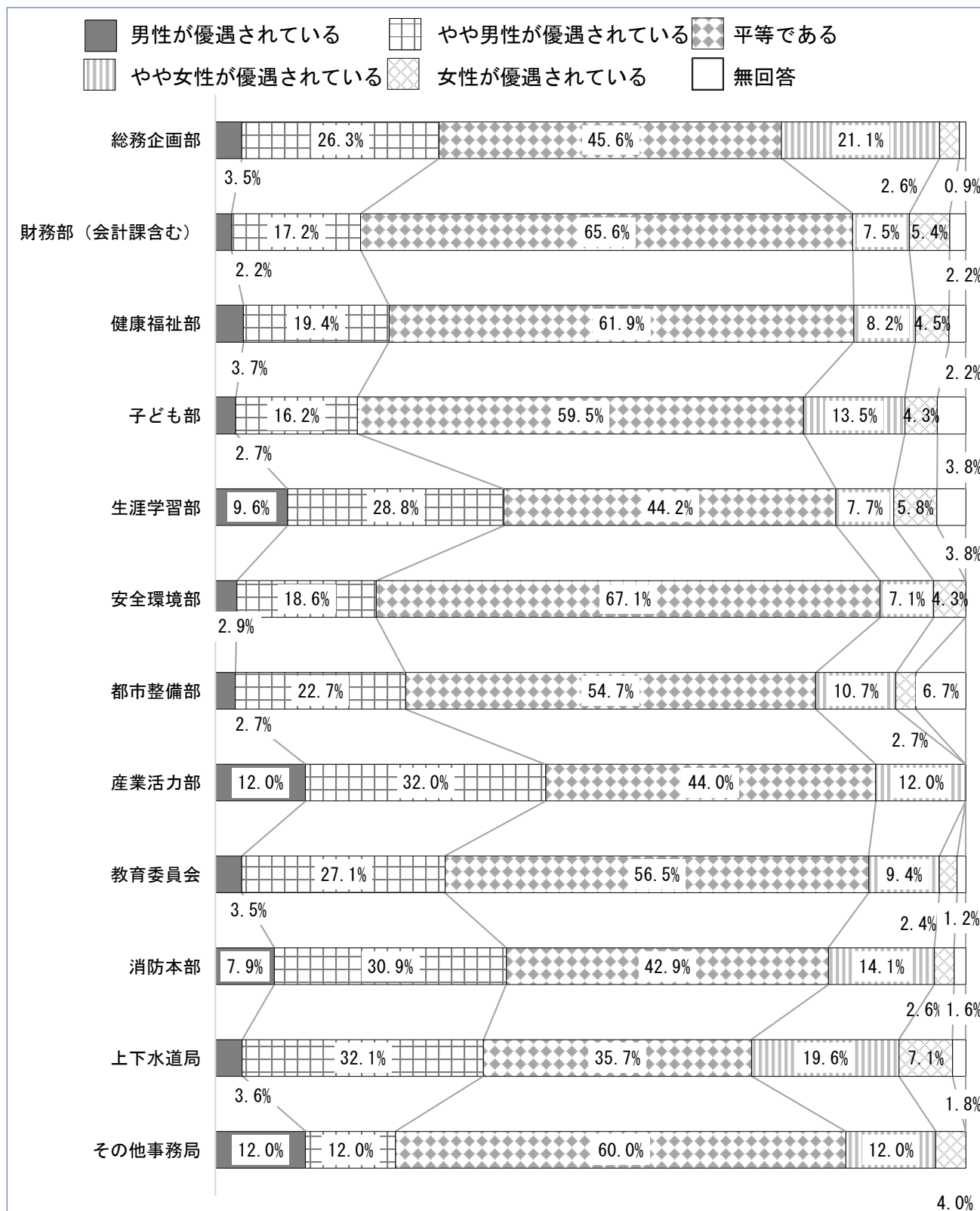
30代女性の約7割が職場は平等であると感じている。10~20代と40代男性の6割以上は家庭は平等だと感じているのに対し、女性は約4割しか感じていない。30代は、男性も女性も家庭は平等と感じている人の割合がほぼ同じである。家庭で男性が優遇されていると感じている50代女性は、50代男性の倍である。学校教育の場では50代女性を除いたすべての年代・男女の8割が平等だと感じている。社会通念・慣習では男性が優遇されていると感じているのは、男性ではどの年代も6割未満であるのに対し、30代以上の女性は8割である。法律や制度で平等だと感じている男性は5~6割であるが、女性は3~4割である。



問3 職場や制度上の男女の差別について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

エ 「1. 職場で」 部署別

男性が優遇されていると思う人の割合は、産業活力部・消防本部・生涯学習部の順に高い。女性が優遇されていると思う人の割合は、上下水道局・総務企画部・子ども部の順に高くなっている。上下水道局は、平等であると思う人の割合が最も低い。

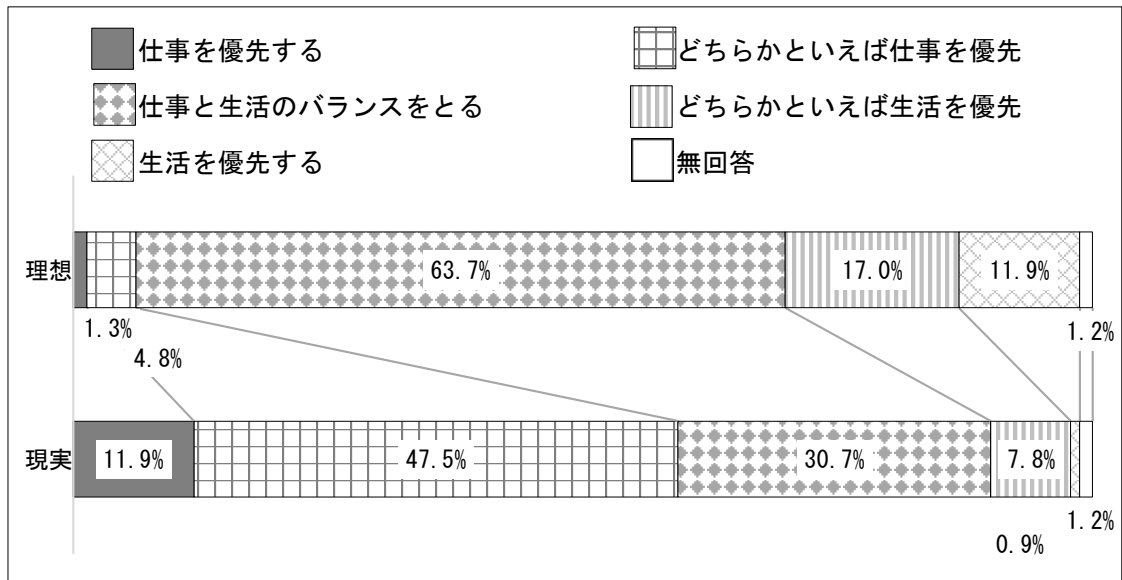


(4) 仕事と個人生活

問4 仕事と個人(家庭)生活についてお聞きします。あなたの理想と現実のバランスはどれですか。項目ごとに○をつけてください。

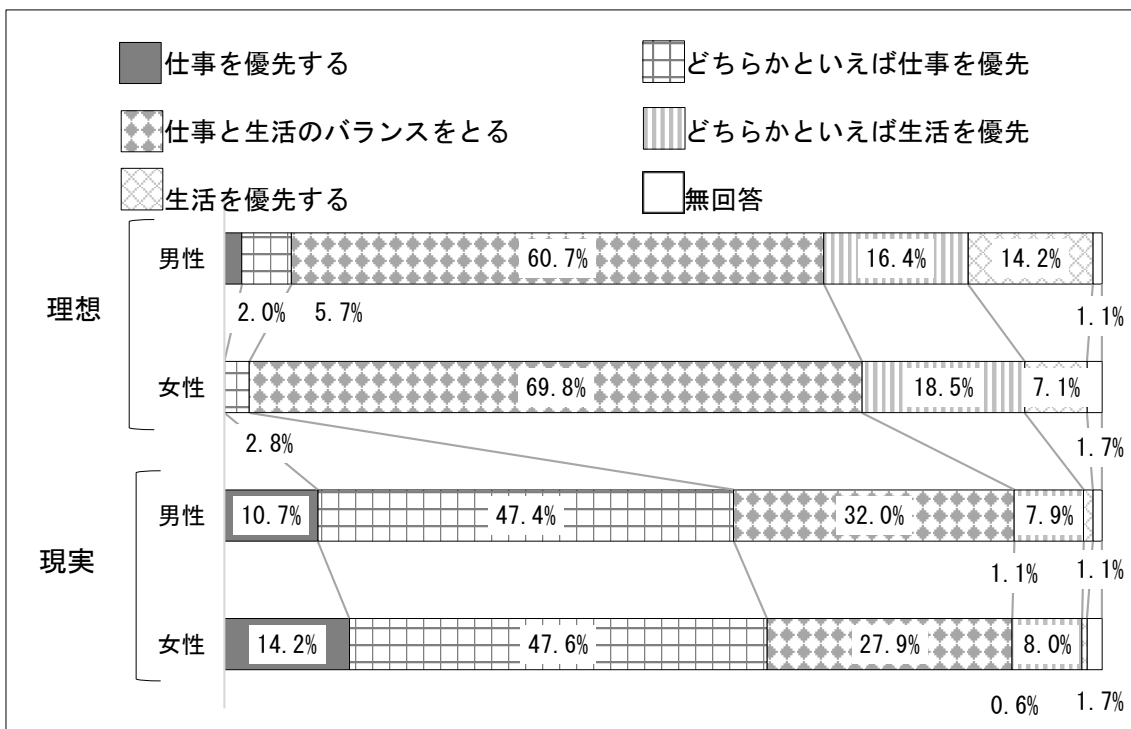
ア 回答者全体

仕事と生活のバランスをとることが理想の人が多いが、現実にはバランスをとれている人の割合はその半分以下であり、現実には過半数が「仕事を優先する」「どちらかといえば仕事を優先」となっている。



イ 男女別

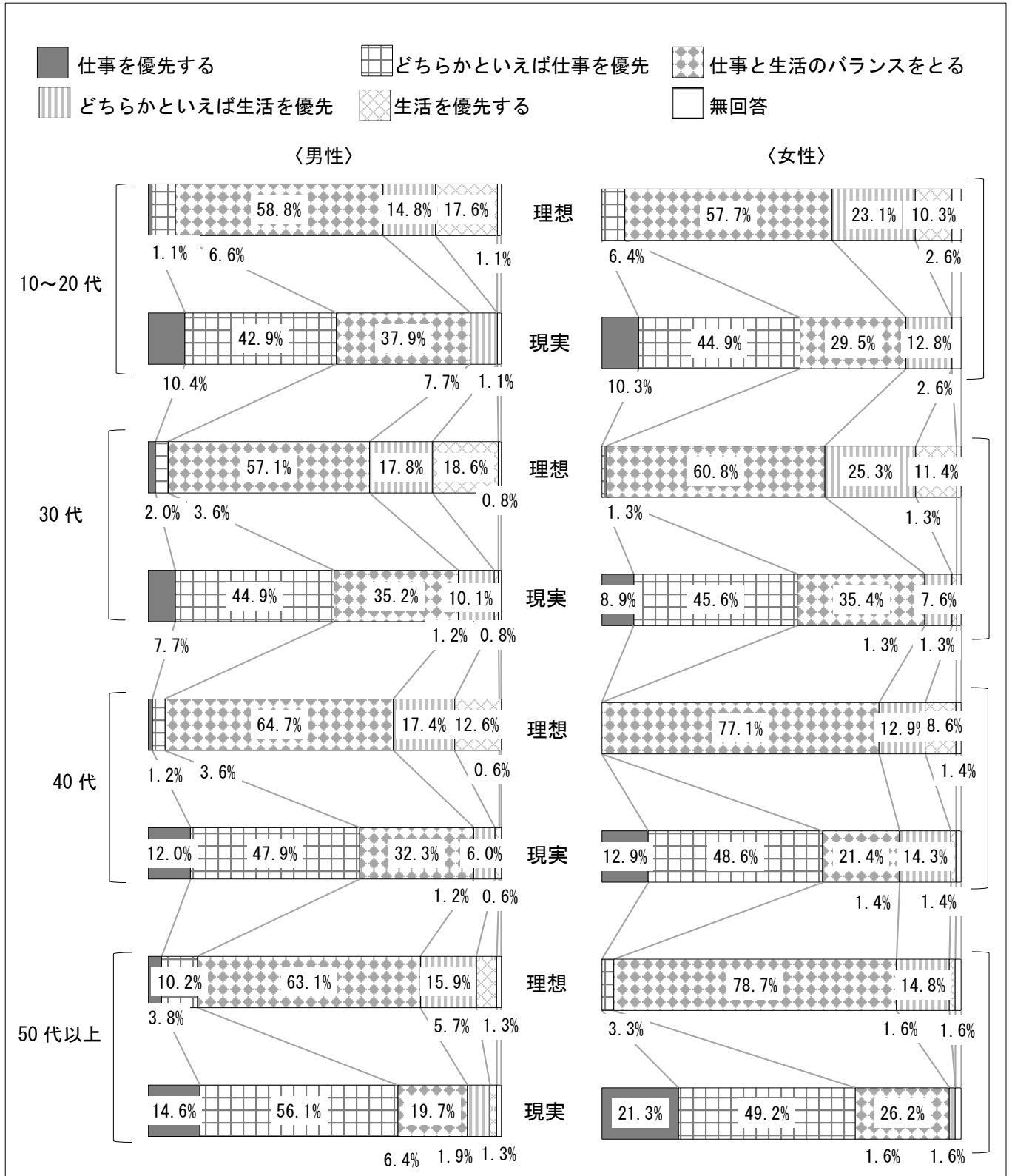
仕事と生活のバランスについて、理想で仕事を優先する女性はいない。



問4 仕事と個人（家庭）生活についてお聞きします。あなたの理想と現実のバランスはどれですか。項目ごとに○をつけてください。

ウ 年代別・男女別

現実で仕事を優先している人ほど、理想ではバランスを取りたい割合が高い。50代は男女とも7割が仕事を優先している。理想と現実のギャップが一番大きいのは40代と50代の女性である。



問4 仕事と個人（家庭）生活についてお聞きます。あなたの理想と現実のバランスはどれですか。項目ごとに○をつけてください。

エ 部署別

産業活力部とその他事務局では、5割の職員が現実に仕事と生活のバランスが取れていると感じている。一方で、財務部と生涯学習部の職員は、2割しか感じていない。

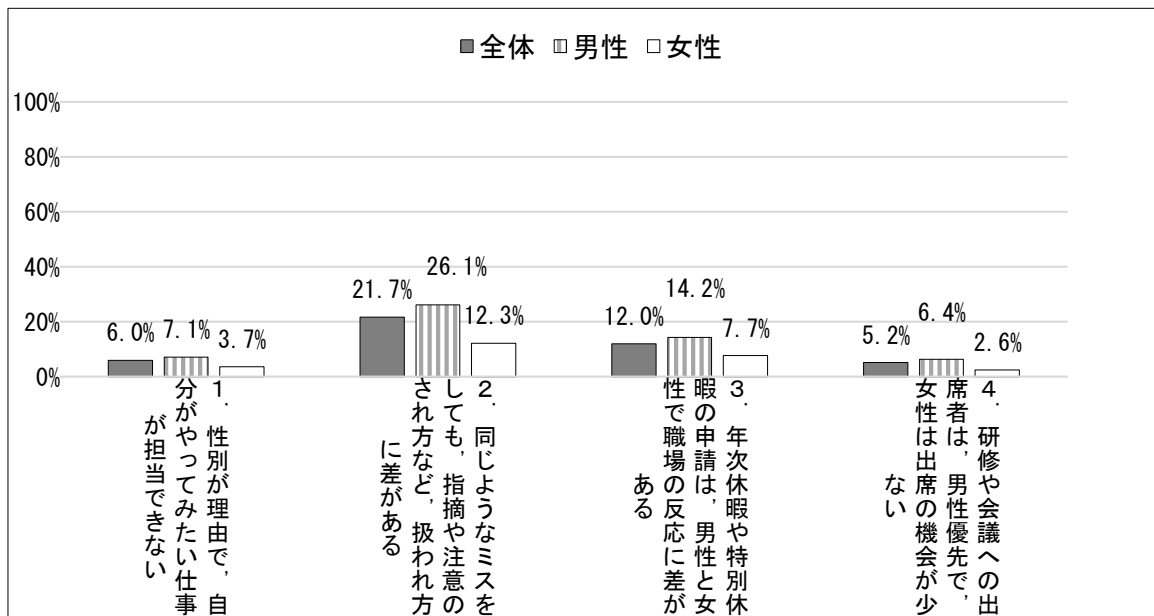


(5) 職場での男女共同参画

問5 職場環境についてお聞きします。次の内容について男女で差別があると思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

ア 回答者全体及び男女別

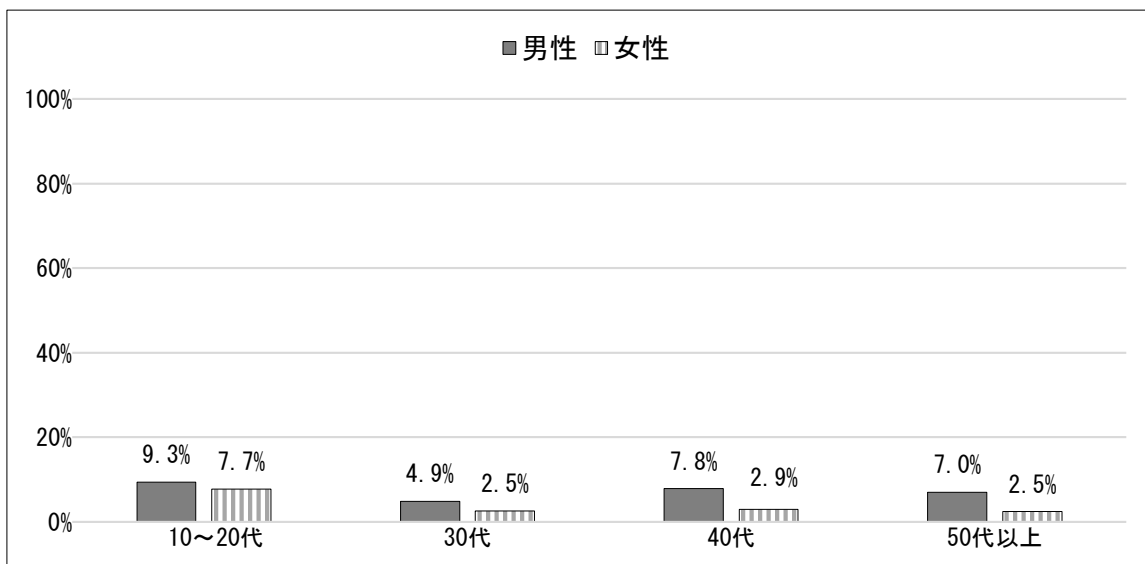
全ての質問に対して、わずかではあるが男性の方が扱われ方に差別があると感じている割合が高い。



イ 年代別・男女別

(ア) 性別が理由で、自分がやってみたい仕事に担当できない

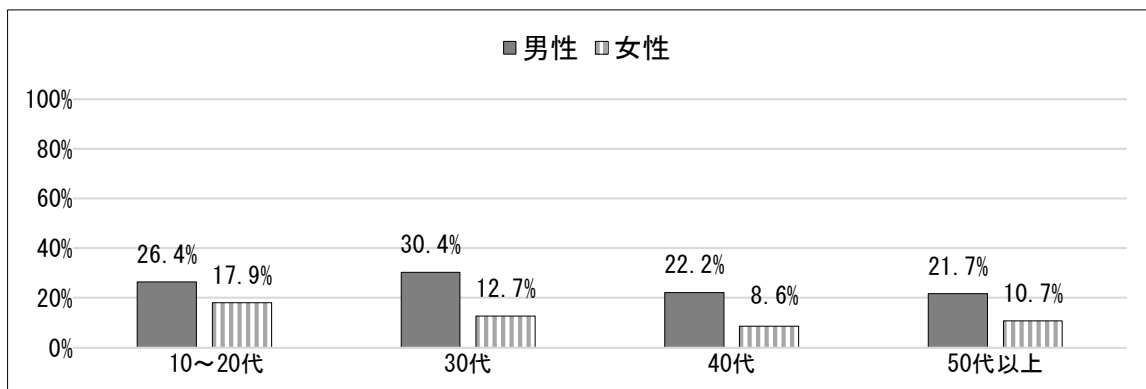
全ての年代で、男性の方が性別を理由にやってみたい仕事に担当できないと感じている。10～20代は男女とも感じている。



問5 職場環境についてお聞きします。次の内容について男女で差別があると思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

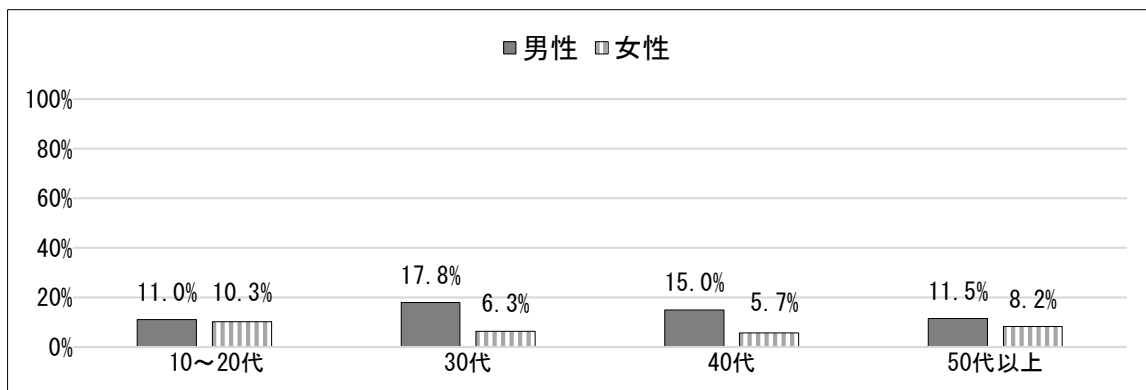
(イ) 同じようなミスをした場合、指摘や注意のされ方など、扱われ方に差がある

全ての年代において男性の方が割合が高くなっており、30代においては最も男性の割合が高くなっている。



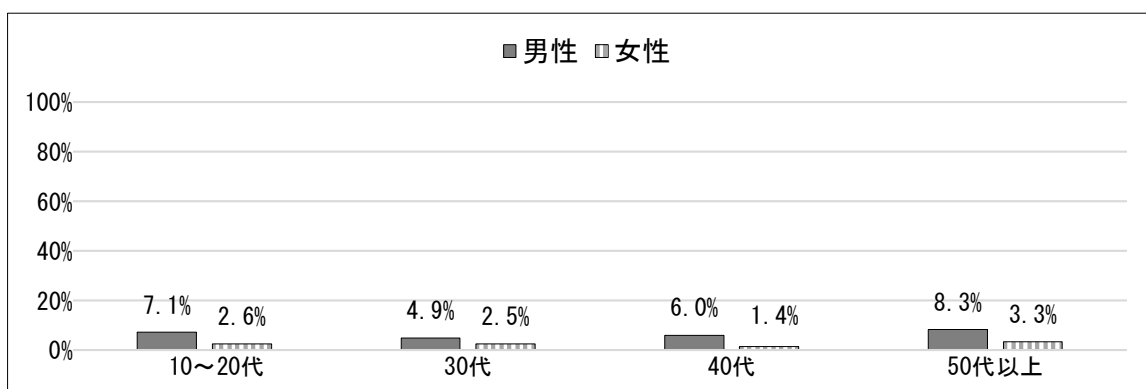
(ウ) 年次休暇や特別休暇の申請は、男性と女性で職場の反応に差がある

30代と40代では男性と女性で差があるが、10~20代及び50代以上ではそれほど差は見られない。



(エ) 研修や会議への出席者は、男性優先で、女性は出席の機会が少ない

全ての年代において女性よりも男性の割合が高くなっている。

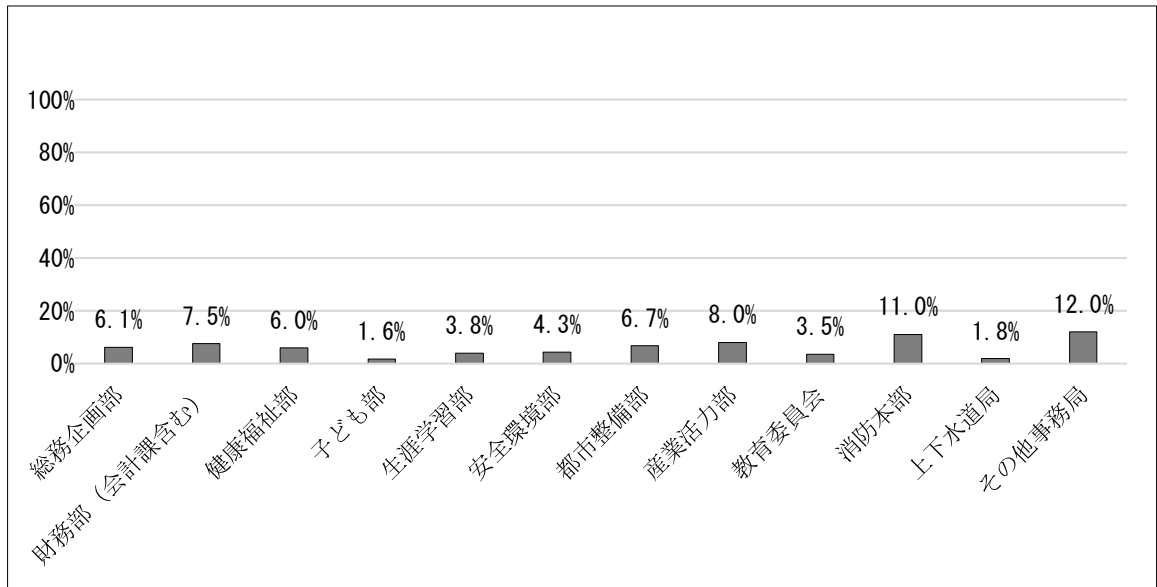


問5 職場環境についてお聞きします。次の内容について男女で差別があると思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

ウ 部署別

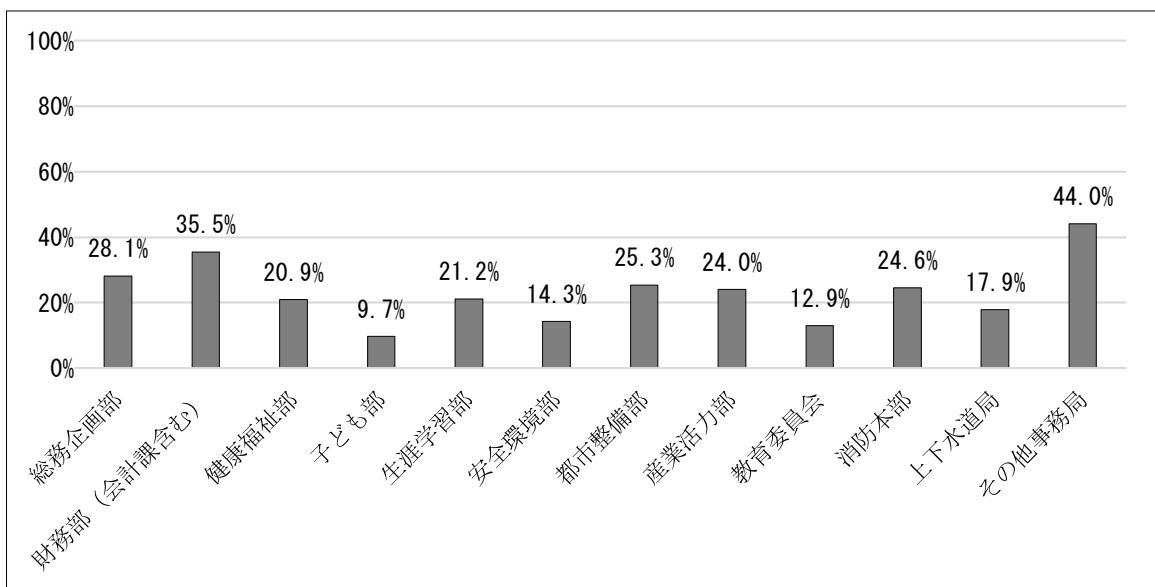
(ア) 性別が理由で、自分がやってみたい仕事が担当できない

その他事務局，消防本部の順に割合が高く，子ども部や上下水道局では割合が低い。



(イ) 同じようなミスをした場合、指摘や注意のされ方など、扱われ方に差がある

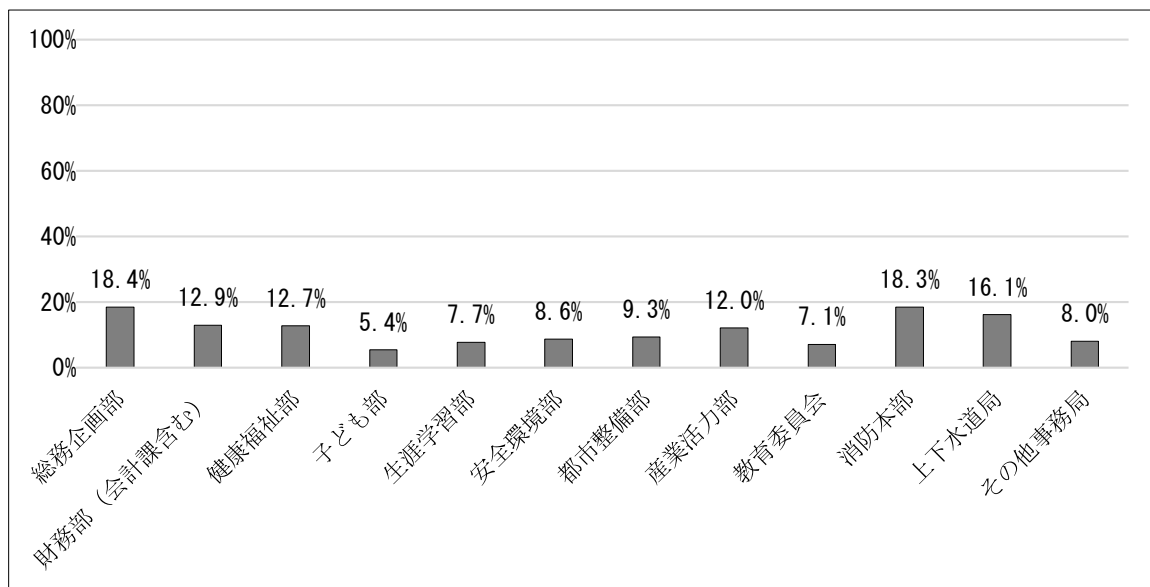
その他事務局，財務部，総務企画部の順に割合が高く，教育委員会と子ども部では低い。



問5 職場環境についてお聞きします。次の内容について男女で差別があると思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

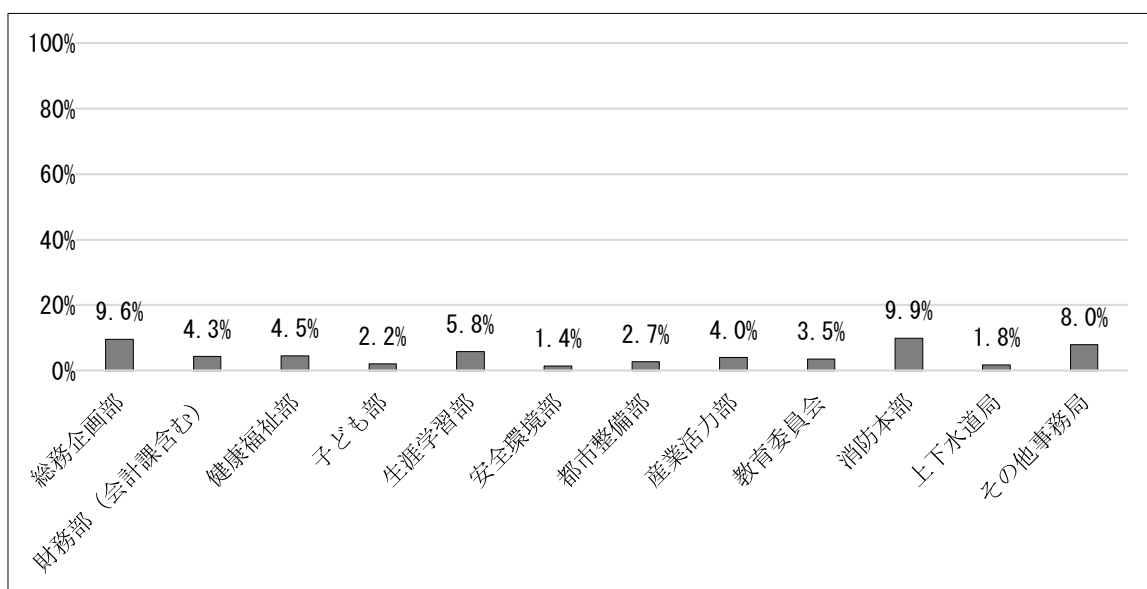
(ウ) 年次休暇や特別休暇の申請は、男性と女性で職場の反応に差がある

総務企画部，消防本部，上下水道局の順に割合が高く，子ども部が最も割合が低い。



(エ) 研修や会議への出席者は、男性優先で、女性は出席の機会が少ない

消防本部，総務企画部，その他事務局の順に割合が高く安全環境部が最も割合が低い。



問5 職場環境についてお聞きします。次の内容について男女で差別があると思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

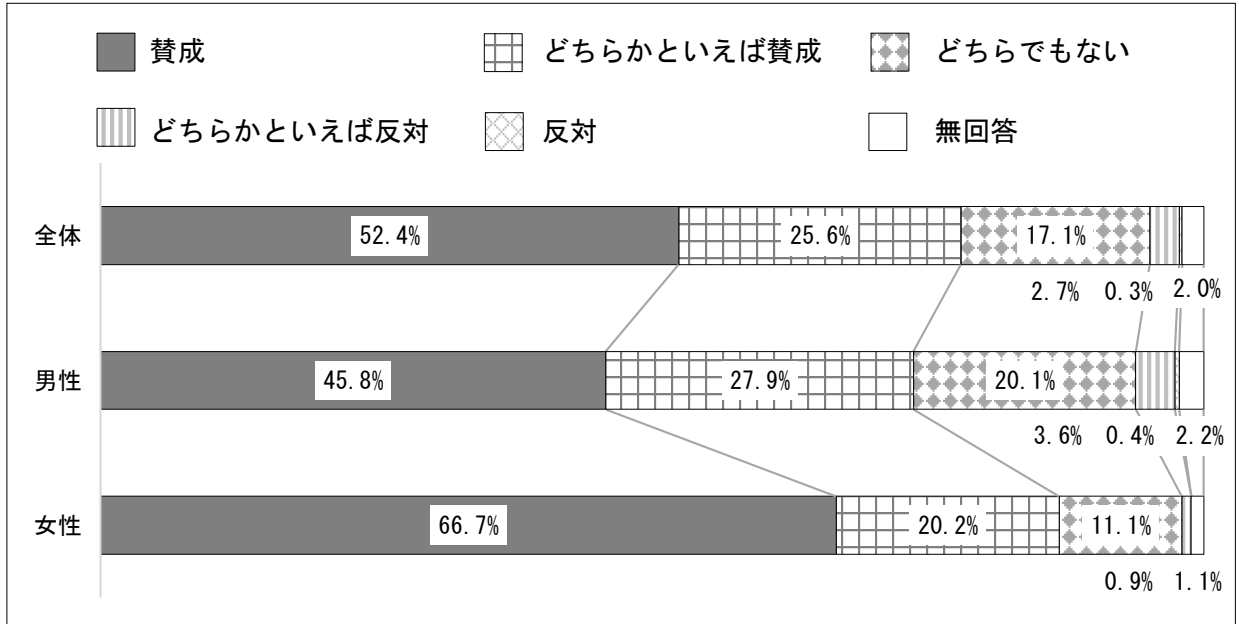
エ 「その他」の意見

- ◆来客へのお茶出しは女性の仕事のような風潮がある。(女性, 10~20代)
- ◆お茶汲みや庶務作業の分量が新人女性職員に集中しがち。(女性, 10~20代)
- ◆同じ職場に女性がいません。(男性, 10~20代) ※ほか, 男女ともに同様の意見あり
- ◆個人の考えに大きく左右されている。(女性, 30代)
- ◆更衣室が物置きで男性用がない。(男性, 30代)
- ◆女性を優遇し過ぎている。(男性, 30代)
- ◆業務上目上の方と接する機会が多いが, お茶出しについては女性にお願いすることが多い。(男性, 30代)
- ◆性別が理由で, 同じ仕事をしていない, 任せない職場がある。(男性, 30代)
- ◆システムに関する担当が男性のみであり, 女性がやらないことは不平等である。(男性, 30代)
- ◆作業等, 男優先 (男性, 30代)
- ◆管理職の登用は男性が多い。(男性, 30代)
- ◆男だから〇〇・・・が多い(マイナス方向)。(男性, 30代)
- ◆家庭(育児)があるため, 宿泊を伴う講習会への参加が難しい。(女性, 40代)
- ◆来庁者への気配りに対して男女の差がある(女性の方が揉めごとが少ないと感じる)。(男性, 40代)
- ◆災害対応は男性優先(男性, 40代)
- ◆女性は比較的楽な業務を担当している。(男性, 40代)
- ◆髪型, 髪色, 服装については女性は優遇されていると思う。男性には形式を押し付けられる傾向がある。(男性, 40代)
- ◆男性が優れているものと女性が優れているものは違うので, どれがどうとは難しい。(男性, 40代)
- ◆意志決定の場で女性の意見が反映されない。(女性, 50代以上)
- ◆課内異動したばかりの時, 男性職員のみで仕事が進められ, カヤの外だった。上司からの指示が無かった。悔しい思いをしたが, 様子を見ていた。(女性, 50代以上)
- ◆市民の態度が女性だと横柄なことがある。(女性, 50代以上)
- ◆配置人数(男女)に差がある。(女性, 50代以上)
- ◆配属・昇格について男性が優遇されている。(女性, 50代以上)
- ◆個人的には, 全てケースバイケースであり, 個人の意識で変化するように感じる。(男性, 50代以上)
- ◆夜間業務が生じた場合, 女性が外されるケースが多い。(男性, 50代以上)
- ◆女性職員は仕事を全うすることまでは求められず, できる範囲で業務を遂行すればよいという風潮があるように感じる。(男性, 50代以上)
- ◆女性の管理職, 副主幹が少ないと思う。(男性, 50代以上)
- ◆女性の多い職場なので, 力仕事等男の役目でしょう…という雰囲気がある。(50代以上)

問6 育児・介護休業についてお聞きします。男性が育児・介護休業を取得することについて賛成ですか。

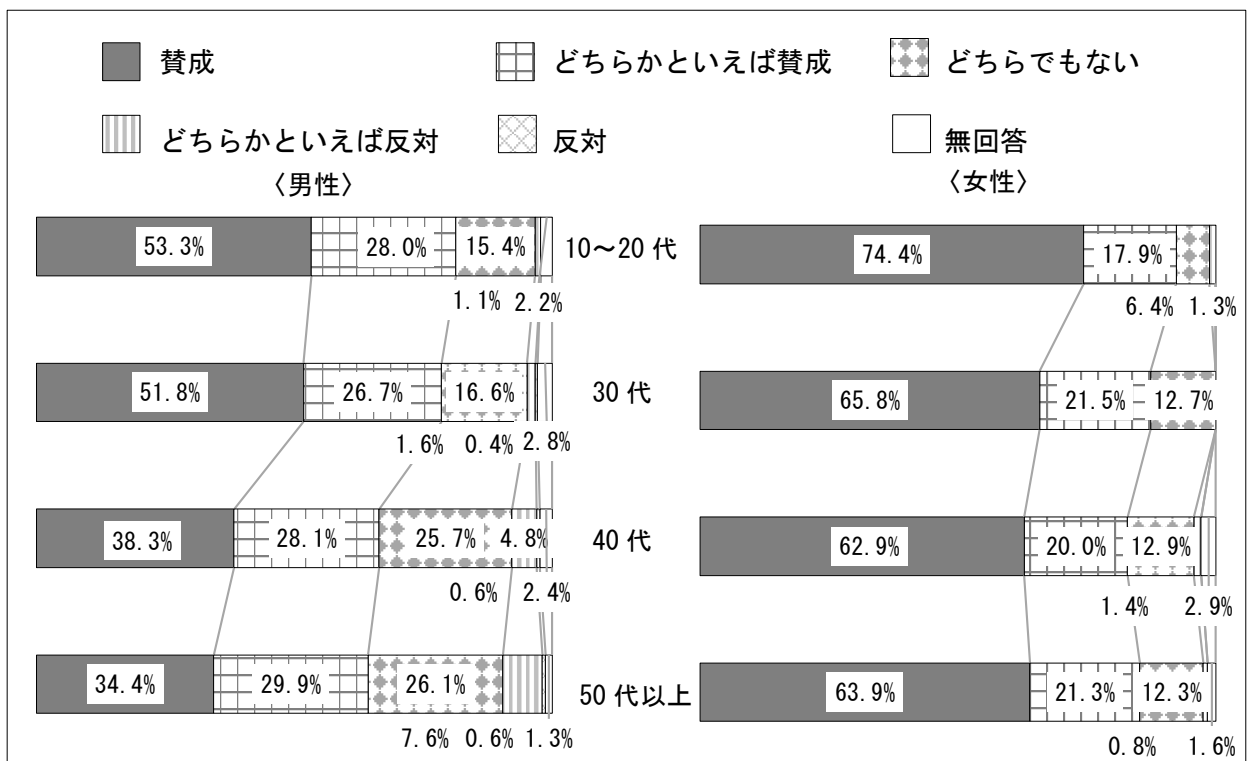
ア 回答者全体及び男女別

育児介護休暇を取得することについて、女性は男性に比べて賛成の割合が2割高い。



イ 年代別・男女別

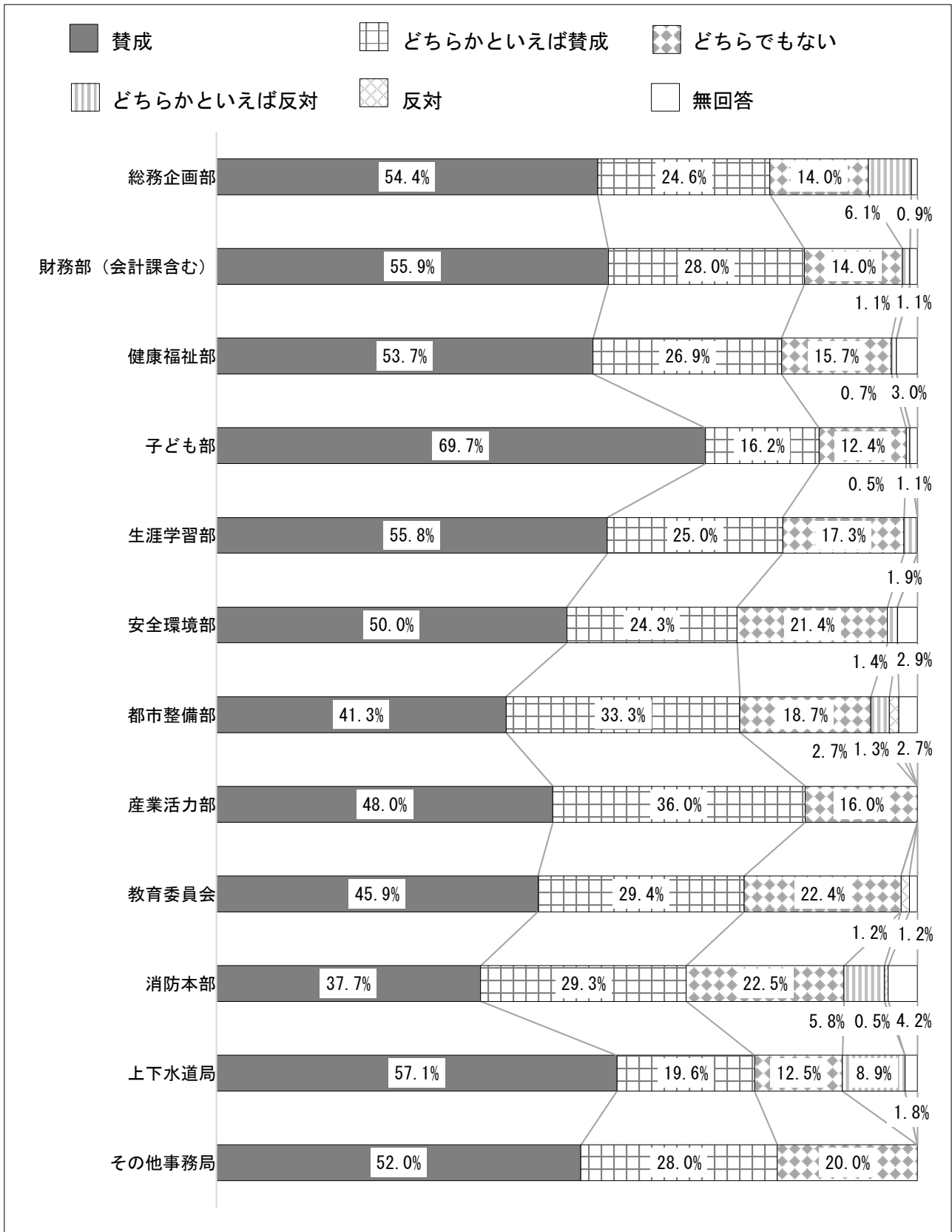
男性が育児・介護休業を取得することについて、全ての年代で賛成の割合が女性の方が1割以上多い。特に50代女性は8.5割近くが賛成であるが、50代男性は6.5割である。



問6 育児・介護休業についてお聞きします。男性が育児・介護休業を取得することについて賛成ですか。

ウ 部署別

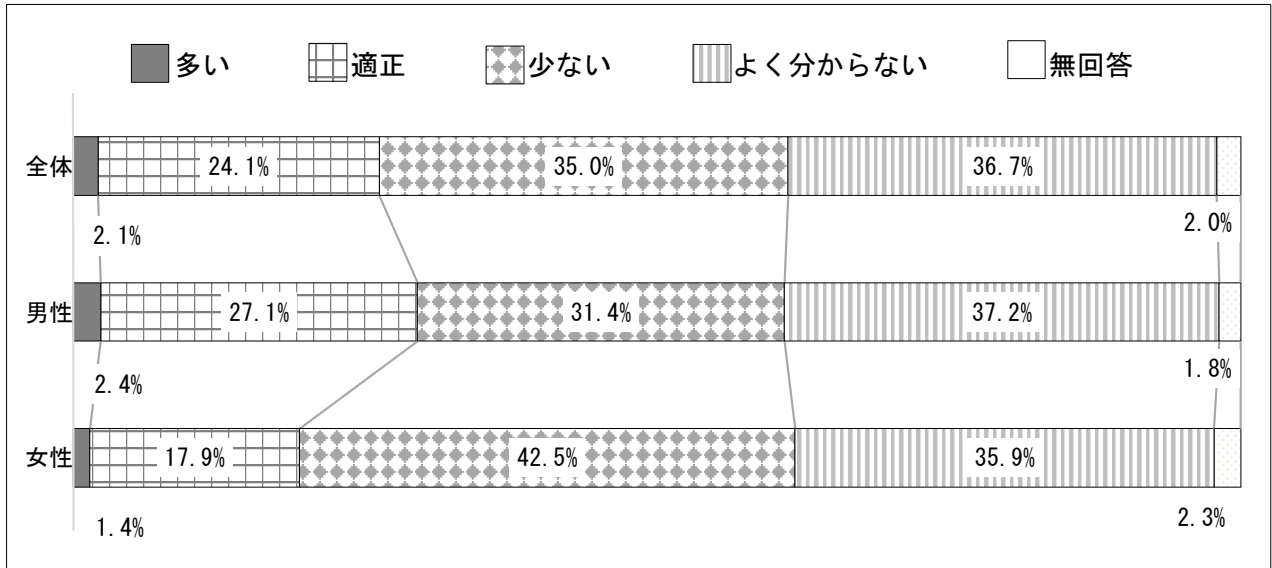
賛成の割合は子ども部が最も高く、最も低いのは消防本部である。



問7 八千代市の女性職員の割合について、どのように思いますか。(H28.4.1現在 男885人・女413人)

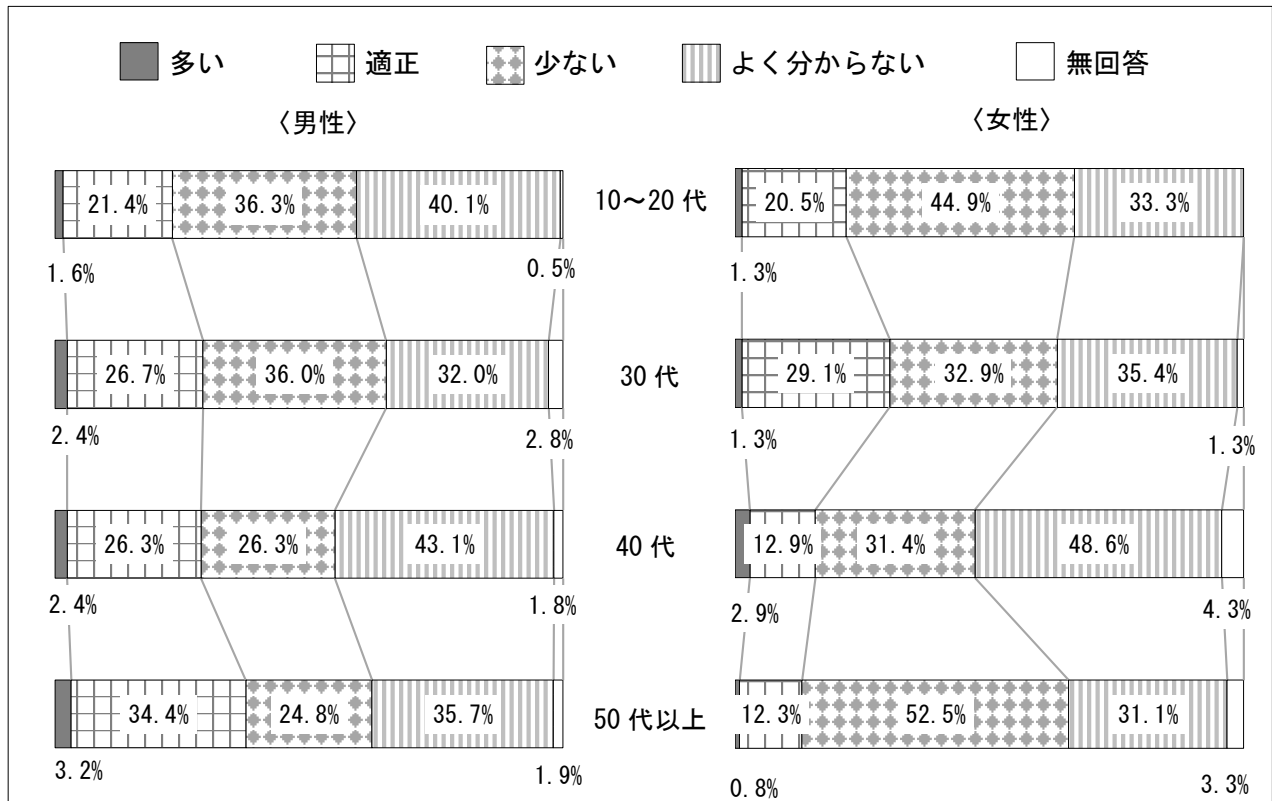
ア 回答者全体及び男女別

女性職員の割合について「よくわからない」と感じている人が多いが、女性は、4割の職員が少ないと感じている。



イ 年代別・男女別

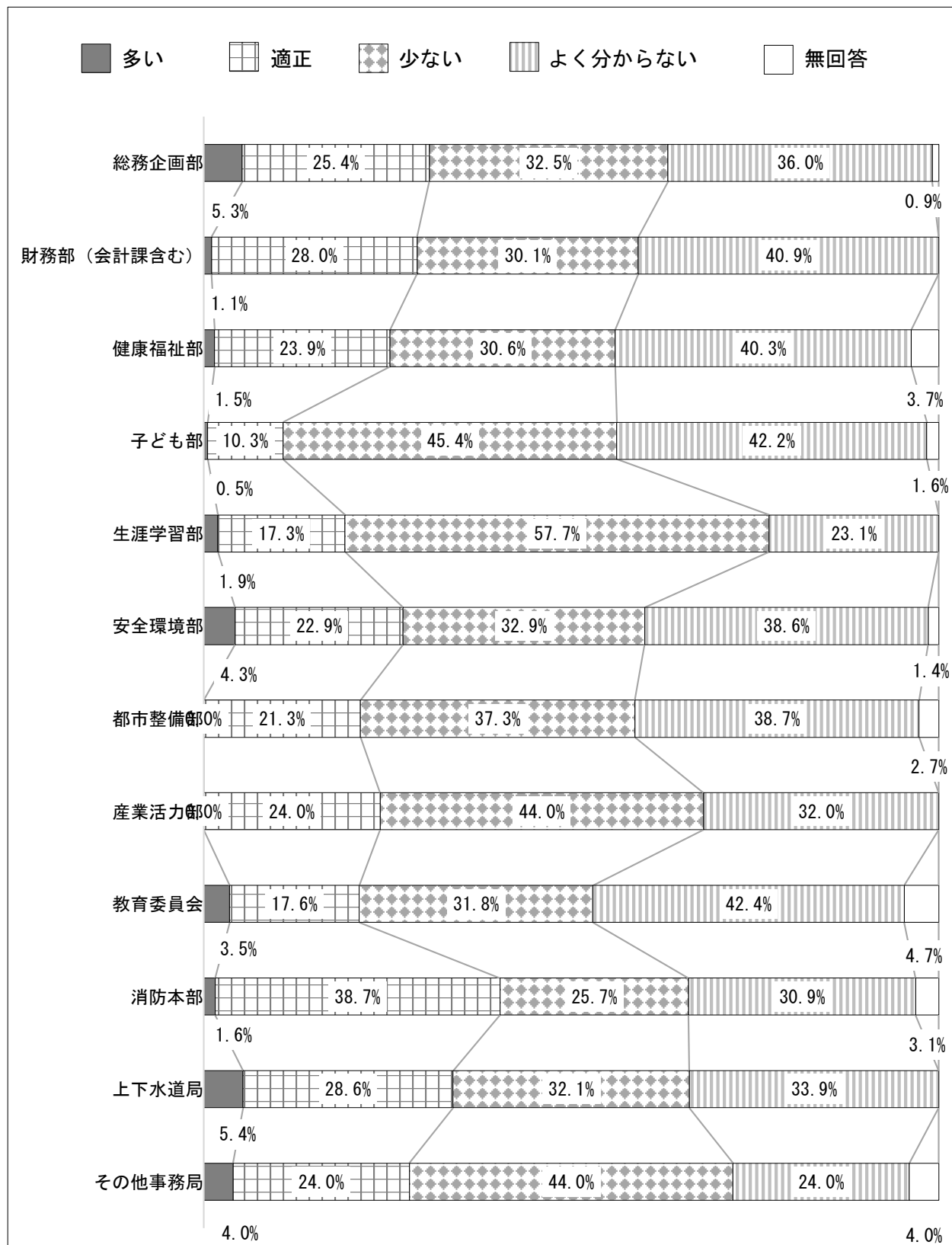
50代以上の女性は5割が女性職員の割合が少ないと感じているが、男性は2.5割である。



問7 八千代市の女性職員の割合について、どのように思いますか。(H28.4.1現在 男885人・413人)

ウ 部署別

「少ない」の割合は、生涯学習部・子ども部・産業活力部の順に高く、消防本部では低くなっており、かつ「適正」の割合が最も高い。

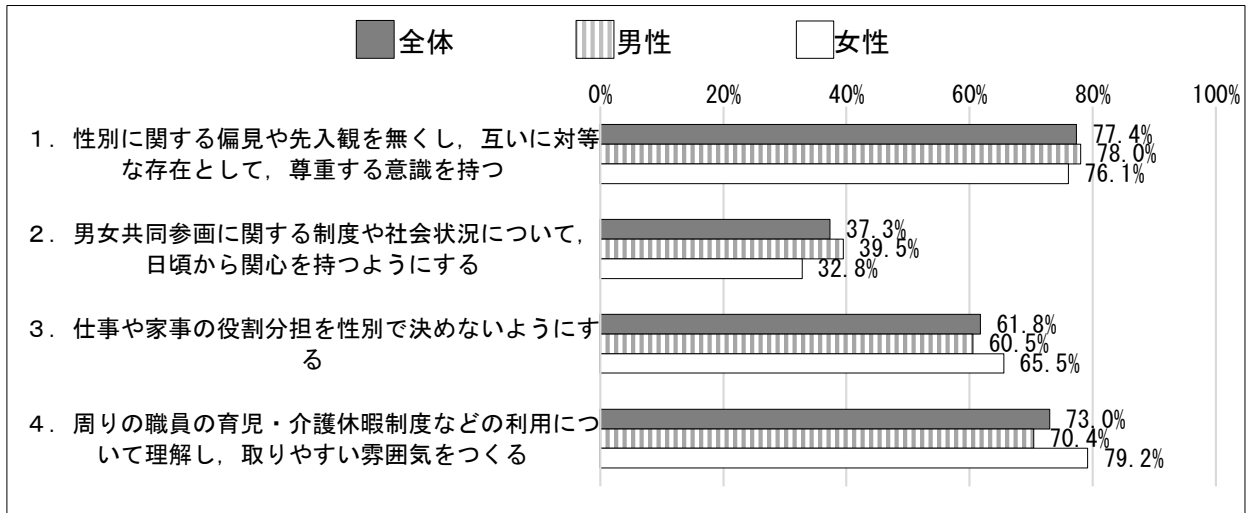


(6) 男女共同参画社会

問8 男女共同参画社会の実現のために、あなたが心がけたいこと3つに○を付けてください。

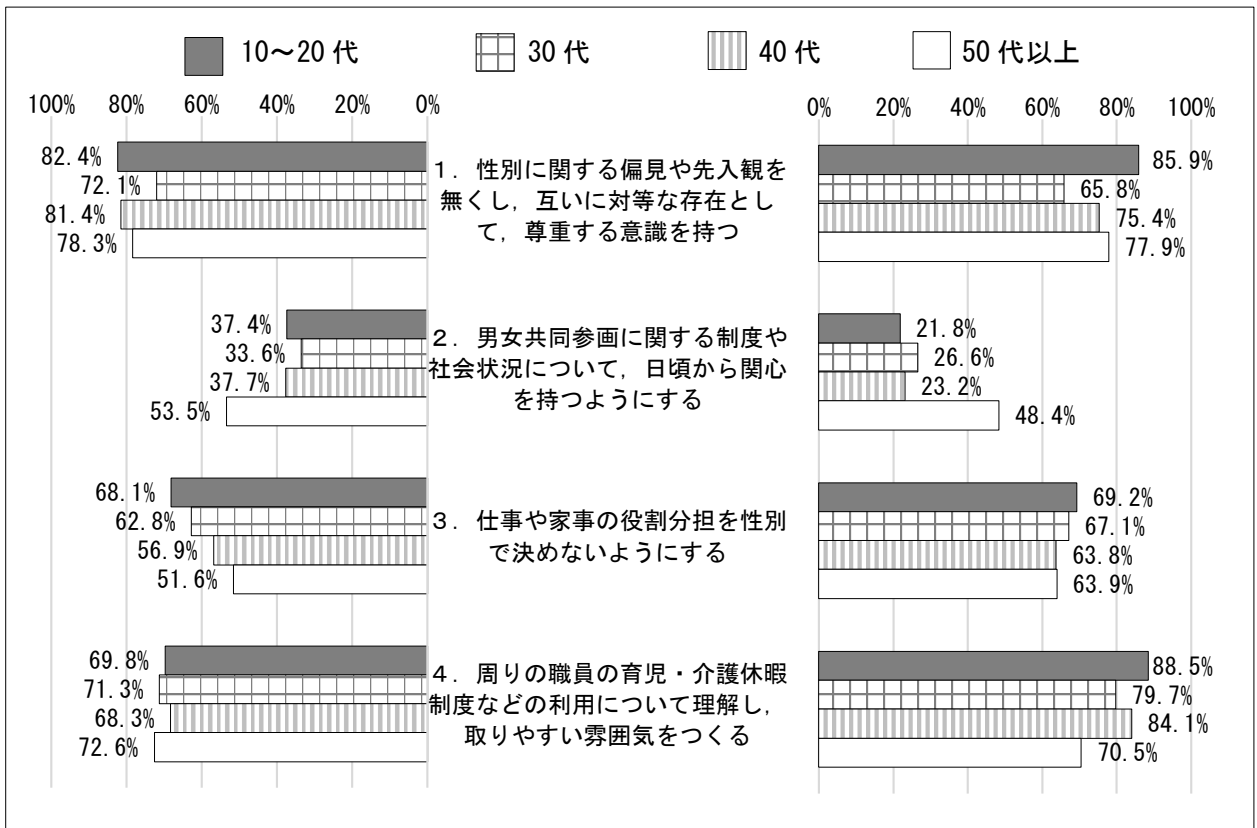
ア 回答者全体及び男女別

女性の方が「周りの職員の育児・介護休暇制度などの利用について理解し、取りやすい雰囲気をつくる」を選択した割合が高い。「男女共同参画に関する制度や社会状況について、日頃から関心を持つようにする」よりも他の3つの項目を心がけたいとした人が多くなっている。



イ 年代別・男女別

どの年代においても、女性の方が「周りの職員の育児・介護休暇制度などの利用について理解し、取りやすい雰囲気をつくる」を選択した割合が高い。



問8 男女共同参画社会の実現のために、あなたが心がけたいこと3つに○を付けてください。

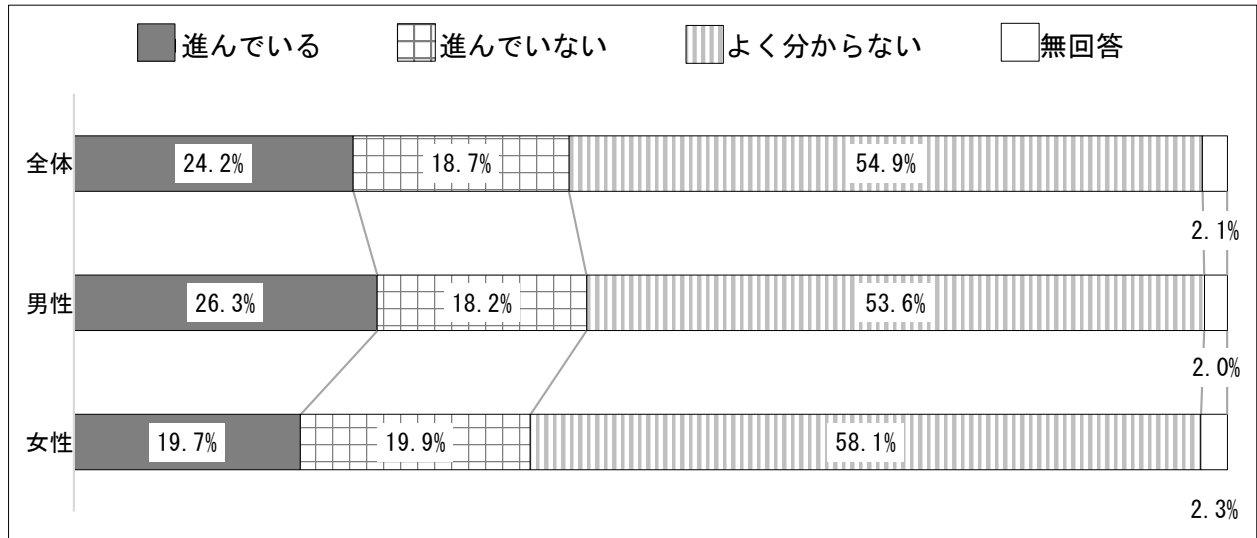
ウ 「その他」の意見

- ◆自分の意見はきちんと伝える。(女性, 10~20代)
- ◆無関心を心がける。(男性, 10~20代)
- ◆お互いが正規職員同士なら平等にすべき。専業主婦やパート(時間にもよるが)は分担量は別。(女性, 30代)
- ◆日本の伝統を理解・尊重したうえで、男女の役割について議論すべき。(男性, 30代)
- ◆4つしかない選択肢に対して3つの選択肢を選べというのは、アンケートの取り方としていかがなものか?(男性, 30代)
- ◆制度による権利を行使するのであれば、仕事の責任も果たすべき雰囲気欲しい。(男性, 30代)
- ◆機能的な性差以外は平等に扱う。(男性, 30代)
- ◆男女平等を謳うあまり、女性が特に優遇され過ぎないように注意する必要がある。(男性, 30代)
- ◆それができるような配置をまずやれ。できないならそもそもできないこと。(男性, 30代)
- ◆管理職の考えが職場では大きい。(男性, 30代)
- ◆制度など全く知りません。周知拡大をし、意識を持ってもらうのも必要かと思います。(女性, 40代)
- ◆男性の意識改革。(女性, 40代)
- ◆人にはそれぞれ役割がある。男女の枠で物事を考えず、適性で判断する。(男性, 40代)
- ◆職員を増やす。(男性, 40代)
- ◆家庭での家事の分担。(男性, 40代)
- ◆性別を気にしつつ、気にしないような態度を心がけている。(男性, 40代)
- ◆あまり男女共同参画を考えすぎるのは、いかがなものか?(男性, 50代以上)
- ◆女性をいたわりや保護の対象としない(男性, 50代以上)

問9 男女共同参画社会の構築が進んでいると思いますか。

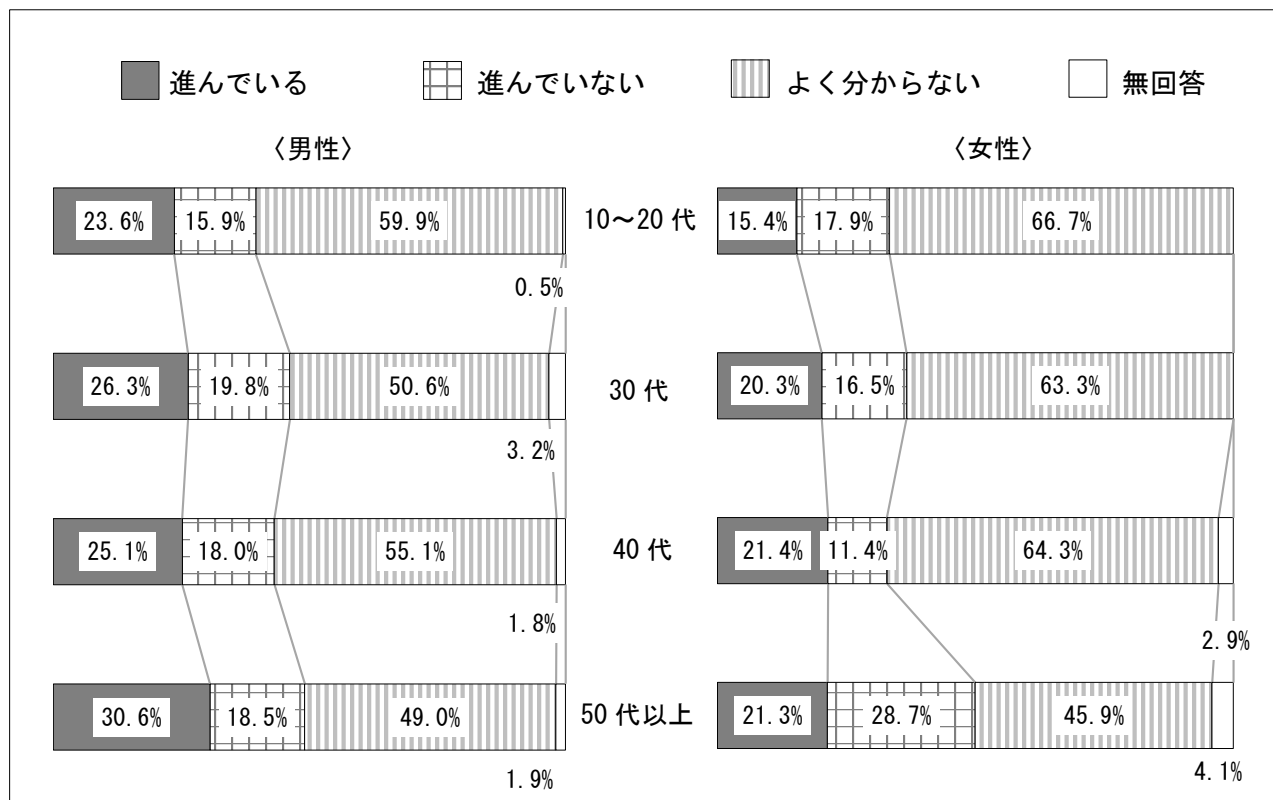
ア 回答者全体及び男女別

過半数が「よく分からない」と回答しており、男性の方が「進んでいる」の割合が高く、女性の方が「進んでいない」「よく分からない」の割合が若干高くなっている。



イ 年代別・男女別

男女ともにどの年代においても「よく分からない」の割合が高くなっており、男性の方が「進んでいる」の割合が高い。女性では50代以上の「進んでいない」の割合が他の年代に比べて高い。



(7) 自由意見

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
1	女性	10～20代	男女共同参画というと、女性の立場の方が弱いから、平等になるようにしていこう、みたいなことを思い浮かべます。(ただ実際には女性の方が多職場だと逆転することもあるかと思えます。)男性と女性では身体的にだけでなく考え方も違うので、その違いを知って、だから相手にはこういう時にはこう接しましょう。みたいな事を知る機会をお互いに持てると良いのかなと思います。(例えば男性は論理立てて物事を話すので、女性は逆に論理的に話すというよりも、自分の気持ちを話して、それに共感してもらうことに喜びを感じるので、話は最後まで聞き、女性に対して共感したり、誉めてあげる等をしましょう等。)
2	女性	10～20代	男女共同参画等、日常であまり聞かないのでよく知らない。
3	女性	10～20代	理想は男女平等であるべきだと言うが、現実ではまだまだ平等とは言えないと思う。
4	女性	10～20代	共に働く職場環境が和やかな雰囲気である。
5	女性	10～20代	男女平等に、社会へ参加しようという意味ではないかと思う。育休は男性も取得できるという社会になっているが、実際はまだまだ取得しづらい雰囲気はあると思う。そこを改善してほしい。
6	女性	10～20代	男女が何に対しても平等で、制限されない。
7	女性	10～20代	ある程度の男女の特性差を考慮した人事は、仕方のないことだと思いました。
8	女性	10～20代	仕事に於いても生活に於いても、男女の性差なく平等な社会。男女共同参画社会基本法、男女雇用機会均等法、参画通信。
9	女性	10～20代	女性の権利を尊重しすぎている部分もあるように感じる。
10	女性	10～20代	男女関係なく平等に意見を主張できる。
11	女性	10～20代	男性が育休等を取得することが当たり前の世の中になるといいなと思います。
12	女性	10～20代	男女が共に力を合わせて社会や家庭を築いていくという意味のように感じる。(言葉から思い浮かべたこと)
13	女性	10～20代	言葉の意味が分かりづらいと思う。
14	女性	10～20代	女性の社会進出と役割の変化。
15	女性	10～20代	差別なく、その人個人に合ったことを出来るような社会。
16	女性	10～20代	平等

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
17	男性	10～20代	男性・女性の差別がある証拠。男女の差はあって当然かと思う。
18	男性	10～20代	問3については、やや男性が優遇と回答したが、状況や環境によっては女性がされていることも感じている。
19	男性	10～20代	性別によって物事を決めることなく共に働くこと
20	男性	10～20代	男女平等
21	男性	10～20代	性別の特性による分担は必要であると考えますが、男女ともに活躍できる社会の構築が必要
22	男性	10～20代	女性が男性と同じように働ける社会をつくること。
23	男性	10～20代	・どちらかと言えば、女性が優遇されているイメージがある。 ・真に男女共同参画を目指すのであれば（性差があることは考慮すべきであるが）個々の能力や考え等を総合的に判断すること（ができる環境）が必要であると思う。
24	男性	10～20代	男女がお互いに尊重し合い社会の中でうまく生活していくこと。
25	男性	10～20代	男女平等
26	男性	10～20代	男女関係なく、お互いの良いところを出してより良い社会にしていくこと。職場でも女性の特徴が活かせる場面も多いのでこれからも推進できればと思います。
27	男性	10～20代	男女に平等な社会進出の機会が与えられること。性別の違いにより向き不向きは精神的・肉体的に確実に存在するため、全てを平等とするのではなく、役割や待遇の点において平等とすべきだと思う。
28	男性	10～20代	男女の差別がなく、平等な社会
29	男性	10～20代	全てが平等な社会
30	男性	10～20代	男女平等のイメージ
31	男性	10～20代	女性の活躍が評価されること。
32	男性	10～20代	男女問わず個人の意志が尊重される社会環境になれば良いと思う。
33	男性	10～20代	政策の行き過ぎから、「女性偏重」「女尊男卑」などの弊害が起こる可能性もあるかもしれない。
34	男性	10～20代	言葉のみが一人歩きしており現実が追い付いていない印象がある。
35	男性	10～20代	男女が平等に社会で働ける環境が整備されているということ。
36	男性	10～20代	ワークライフバランスの実現に必要なもの。
37	男性	10～20代	男女平等に仕事や家庭生活を行えること。
38	男性	10～20代	女性だけの職場は廃止した方が良いと思う。
39	男性	10～20代	男性・女性といった性別によって役割を決めず、個人の意思を重視すること。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
40	男性	10～20代	過度な推進による反動に注意ください。
41	男性	10～20代	男性も女性も分け隔てなく社会に参加する状況（仕事は男性，家事は女性ではなくすべてを平等に扱い，参加できる状況）
42	男性	10～20代	男性と女性が平等に活躍できる社会。
43	男性	10～20代	男女間の差別をなくし，共に協力していくこと。
44	男性	10～20代	「参画」という言葉の意味についてよく知らない人が多いと思う。（他に使う場面がない）
45	男性	10～20代	男だから，女だからという考え方をゼロとまでは言わないが，不条理な区別が無い状態。
46	男性	10～20代	女性で仕事ができる人はたくさんいる。男性で仕事ができないのに，役職が上がっているのも変だと思う。
47	男性	10～20代	「男女共同参画」という言葉の下に，女性優遇され過ぎている感じがする。
48	男性	10～20代	そもそもの社会の実態を考慮せず，男女共同参画とうたいながらの女性優遇。何もせずに平準化されるべきである。
49	男性	10～20代	性別を理由とした差別や不当な処遇をなくし，同等の取扱を推進するものであると考えている。推進の結果や成果については，社会という広い枠の中で実施されているため，その成否を画一的なものとして判断することは難しいが，全体的な傾向として推進され改善していった印象を受ける。
50	女性	30代	男性が育児・介護に参加できる環境づくりが重要であると思います。育休が終わった後も子育ては続き，子どもが熱を出しても休むのは女性が多い。男性は子どもが生まれても，生まれる前と変わらない残業（働き方）をしており，不平等であると感じます。
51	女性	30代	平等。
52	女性	30代	男女平等。性別に関係なく，能力・個人の特性で仕事が割り振られたり，社会参加することができる。
53	女性	30代	性別にとらわれず，ひとりひとりが平等に扱われることを目的とした社会の構築を推進すること
54	女性	30代	夫は仕事，妻は家事の考え方は，男女ともにまだ残っていると感じる。子育てと仕事を両立したい需要を，うまく活用していくことが社会の活性化に繋がると感じる。
55	女性	30代	男女平等に活躍できるという事。
56	女性	30代	管理職の女性登用を増やす。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
57	女性	30代	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律。ワークライフバランスの推進。
58	女性	30代	女性の社会進出が進む一方で、家庭内での家事の分担、育児分担では女性の負担が大きい。仕事と家庭を考えた時にまだまだ女性が社会進出するための基盤は整ってないと感じる。
59	男性	30代	性別も数ある個性の一つとして論じられる社会になればいいと思う。
60	男性	30代	あなたも私も女性・男性である前に「人間」
61	男性	30代	無理に押し進めると全体が困る。穴を埋めるには人件費がかかる
62	男性	30代	性差によって社会進出、昇進昇級について不当な差を作ることなく成果・勤務態度などを平等に評価される社会を作ること
63	男性	30代	女性、男性ともに普段の生活の中で性別に関する偏見や先入観が浸透しているように感じる。状況を改善するのは難しいが、研修等を通じて変革していけるようにしたい。
64	男性	30代	共働き、育休、仕事と家庭の両立
65	男性	30代	土木部や総合防災課などの女性配置を検討するべき。
66	男性	30代	男女が共に仕事や家事に参画すること。
67	男性	30代	言葉は良く耳にするが実際はほとんど進んでいないもの
68	男性	30代	理想ではあるが、現時点では理想でしかない。
69	男性	30代	男性には男性の、女性には女性の得意なことがあり、それぞれの長所を生かせるようにすべき。全て平等というのは逆に不平等となる。(もちろん本人の希望を尊重したうえで)
70	男性	30代	均等ではなく女性が優遇されていると思う。
71	男性	30代	互いに尊重しなければならない。
72	男性	30代	男女があらゆる分野で対等
73	男性	30代	仕事や家事、またあらゆる物事の機会等を性別で差別することがないということ。
74	男性	30代	男女共同参画を進めていくことのために、制度を変えていくことも大事ですが、意識を変えていくことも大事だと思う。
75	男性	30代	男女差別をなくし男女平等を目指すことが思い浮かぶ。
76	男性	30代	人間皆平等
77	男性	30代	女性の活躍
78	男性	30代	男性と女性の二極化した価値観を代表したような言葉だと感じる。
79	男性	30代	女尊男卑

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
80	男性	30代	穿った見方かもしれないが、男女の差別を解消するというよりは、女性本位の考えで計画を推進しているようなイメージがある。ある程度男女共同参画が実現したら、男性の視点を重視して、片手落ちにならないようにしてほしい。また、「女性管理職ネットワーク会議」についても、組織の一員になることによって、本来の目的とは別に、女性の組織特有のしがらみが発生する恐れがある。新参者の若い女性職員が組織に吞まれてしまい自主性を発揮できなくなるようではかえって逆効果なので、デメリットについても考察していただきたい。また、将来的には女性管理職の割合は現在よりかなり大きくなることが予想されるので、永続的に考えるのではなく発展的に解消させることも考えて良いのではないか。
81	男性	30代	「男女共同参画」という言葉が存在している時点で、男女の差別は解消しないと思う。今も昔も、社会活動において男女は平等であり、「男女不平等」は観念的な問題だと考える。人は社会に出ると、男女関係なく厳しい環境におかれるが、女性はそれを一方的に「男性社会」と決めつける傾向となりがちである。他方、家事など家庭的な部分においては男女の性差関係なく役割分担すべきだと考える。
82	男性	30代	職員数に余裕のない部署では、産休などで一人欠けるのは厳しい状況となり、他の職員がカバーすることとなる。仕事量を加味し、人事配置の段階から男女数のバランスを考慮しなければこのようなことが起こってしまうと思う。育児は確かに大変だが産休者等の穴埋めをする職員に負担がかかってしまっはよろしくないと感じる。
83	男性	30代	女性管理職を○%確保する、審議会委員の女性の割合を△%確保する等の目標は、その人物の適正で判断するという視点から離れてしまい逆に女性優遇と捉えられかねないと思う。本当の意味で男女共同が図られる社会になれば良いと思う。
84	男性	30代	女性の社会進出を後押しすることは必要だと思うが、望まない管理職登用は違うのではないかと思う。人数や割合のみにこだわらない改革が必要。
85	男性	30代	男女は体型等の違いがあるので、その違いを何らかの形で埋めての共同参画となってほしいと思う。
86	男性	30代	「男女共同参画」という言葉は親しみにくい。(もっと親しみやすい言葉にしたほうが…)

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
87	男性	30代	性別による差別はダメだが、区別はあるべき。もし、本当の平等というなら、思い荷物だって女性が運ぶことになる（運ぶべきは男性であると思っているが）。平等という定義が良く分からない。
88	男性	30代	西洋文化の一方的押しつけ。
89	男性	30代	（問7 八千代市の女性職員の割合について）数の多少ではなく配置が偏在していることが問題。
90	男性	30代	男女平等のこと
91	男性	30代	男女平等
92	男性	30代	女性管理職採用を現在よりも増やすこと・仕事の役割分担を男女で分けない。
93	男性	30代	ワーク・ライフ・バランスの推進。
94	男性	30代	育児休業等の職場フォローの改善が必要では。
95	男性	30代	男女と一緒に物事を成し遂げていく。
96	男性	30代	仕事上で女性の方が優遇されていること。
97	男性	30代	男女というものさしが必要なことと必要でないことがあると思う。「男」「女」でなければできないこともあると思うので、それは個性のように捉えて一人の人間として様々な出来事を見ていきたいと思いません。
98	男性	30代	職員状況（男女比率・事務職・専門職）にもよるが、女性管理職が少ないと思う。また、「お茶汲みは女性が…」といった従来の差別的な価値観がいまだにあると感じる。しかし一方で、女性側にも性別を理由とした優遇を求める姿勢（「力仕事は男がやる」「女だから夜遅くまでの残業は」）があると感じている。今の取り組み（私が思う）は、男性側の先入観の改善だけが叫ばれているように思う。女性側の意識変化も叫んでいかなければ、「男女共同参画」という言葉は「女性優遇制度推進」という言葉になってしまうと思う。
99	男性	30代	家庭生活はそれぞれ事情が違うため、統一を計るのは難しいと思う。特に子どもがいる家庭は時間的制限等多々あるため、仕事に支障が出るのは仕方ない。男女どちらでも家庭の仕事分担に参加できる環境は必要であるが、だからといって、女性だけに特例の制度を設けるのも違う様だと感じる。
100	男性	30代	男女が共同して仕事ができること
101	男性	30代	性別関係なくお互いを尊重しながら物事を進めていく。
102	男性	30代	女性の社会進出

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
103	男性	30代	男女平等，女性の管理職への登用。(意見) 完全な男女平等というのは難しいと思うが，仕事面において女性の活躍できる機会を提供することは大切であると思う。その反面女性だからという理由で難しい仕事や，負担の軽い仕事ばかりを与えることは逆差別であると感じる。
104	男性	30代	男女共同参画という概念，言葉はもう古いと思う。LGBTも増えてきている昨今，八千代市は法整備など遅れているのではないか。男女共同参画の部署の独自の取り組みがどのように行われているか，もっと周知すべき。
105	男性	30代	問8について調査が誘導的すぎる。4つの選択肢で3つ〇はない。
106	男性	30代	性別関係なく，平等に扱われること。ただし，場合によっては差別化を計る業務があるのも現状であり，ある程度の差別化が必要。共同参画といっても，そもそも男女の考え方には違うことも多いため，双方の理解（異性の考え方）が必要と考える。
107	男性	30代	性別関係なく扱われること。
108	女性	40代	一般的に男女平等には賛成ですが，やっぱり女性の方が得意職種（保育の面など），男性の方が得意な仕事（力仕事など）はあると思うので，適材適所の配慮は必要だと思います。
109	女性	40代	男女が平等に扱われるのは無理だと思う。なんと言っても力の差があるし，思考も違うし…。力の差は仕事内容に係って，できる事とできない事もあって当たり前。現代ではセクハラと言われてしまうかもしれないが，男は男らしく，女は女らしくあっていいと思う。昔と比べて男女の区別が無くなってきている現代。私にはいい事なのか悪いことなのか分かりません！
110	女性	40代	男女共同参画といっても，性別や人によって向き，不向きな事はあると思うので，個人の特性を理解し，適材適所に仕事を割り当てられると仕事もやりがいを持ってできると思う。
111	女性	40代	共に助け合いながら，それぞれが活躍できる社会。
112	女性	40代	女性登用と言われますが，育児や介護など女性が行っている場合が多い。管理職については（昇進含め）希望をとることも必要だと思う。
113	女性	40代	男女共同参画=男女平等 それぞれに特性もあるので，この意識が強いと難しいもの，進んでいないと感じてしまうのかもしれないと考えました。
114	女性	40代	男女共同参画の推進について，あえて性別を意識しないで，個人個人の特性を尊重していけばいいのではないかと思います。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
115	男性	40代	・男女平等という言葉を読み浮かべる。 ・街かどアンケート
116	男性	40代	地位について平等に考えるべきではあるが、個人の能力に応じて仕事分担すべきであって、男女が全て平等にはいかないと思う。
117	男性	40代	言葉については聞いたことがある程度。ジェンダーなどを唱えている方々の強烈な印象があり、中途半端な対応では反感を持たれそうな恐ろしい世界と感じている。
118	男性	40代	偏見なしに協力し合うこと
119	男性	40代	技術系職場であることから、女性の割合が極端に少ないが、日常業務については平等な立場として業務に携わっていると感じている。災害対応時などは女性の負担を少なくしているが、仮に男性職員が育児等のため、災害時などに職場を離れる場合など、周囲の理解が得られにくいのが現状かと思う。
120	男性	40代	社会における大義名分
121	男性	40代	物事に対し男女がそれぞれの特性を生かして、同じ目的を達成する
122	男性	40代	男女が対等な社会の構成員ということ。
123	男性	40代	家庭での家事の分担が必要
124	男性	40代	男女共同参画とは、互いに個性を尊重し合うことであると思う。どうしても男性と女性では、得意分野が異なっていることを認め、その特性に応じた仕事分担をすべきだと考える。また、家庭では、家事について夫婦が互いに話し合い、役割を分担することが大切で、子育てについても、互いにできることを夫婦間で話し合い役割を決めるべきであると考え。
125	男性	40代	性別に関係なく、生活し働くこと。
126	男性	40代	男女平等
127	男性	40代	女性本来の能力が社会で認められて良かったと思う動き。
128	男性	40代	女性がもっと社会に参加できるように。
129	男性	40代	仕事において、女性が能力に関わりなく登用されていると感じる。
130	男性	40代	男女の垣根を越えて、制度改革計画に参加していこうとすること。
131	男性	40代	働く女性はベビーシッターを雇って、仕事を休まないでほしい（正職員は）。
132	男性	40代	結婚後も女性が働かざるをえない経済状況から、少子化や待機児童の問題が発生していると思うので、諸課題を解決しながら推進する必要があると思う。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
133	男性	40代	社会の流れに逆行する意見かもしれないが、「子育て」という言葉を使えば全て許されるような風潮に疑問を感じる。育休取得は大いに結構なことではあるが、それをサポートする職場の人間を育休取得者と同じく平等に取扱うことが、本当の子育て支援だと感じる。
134	男性	40代	市の中に推進する部署があっても、正直効果は少ない。国の諸制度が女性が働かなくても良い形になっており、女性もそれに乗じて働かない。男性は旧来のやり方を捨てることはできない。男性側にも女性側にも共同参画へのモチベーションはない。このような状況では、市レベルで何をやっても効果は薄い。市民に範を垂れるべき市役所では少なくとも男女共同参画を積極的に推進していくべき。そのためにすべきことは、ここは男の職場、女の職場という決めつけはやめて、課内の男女比が職員総数の男女比を同じくらいとなるように割当をすべき。(男女共同参画課長が男性ということから始めては…)
135	男性	40代	男女平等な社会
136	男性	40代	性別による差別はあってはならないが、適性な区別は必要。そのうえで、性別による特性を生かしていくことが必要だと思う。
137	男性	40代	性別に関係なく生活しやすい社会
138	男性	40代	そのような言葉がなくても、男女が平等に活躍できる社会であってほしい。ただ最近は「男女共同参画」が行き過ぎて、男性軽視になることもあると聞いている。男女の違いを理解・尊重し合えば共同参画は可能な社会になると思う。
139	男性	40代	サンカク通信
140	男性	40代	男女にこだわらず、ワーク・ライフ・バランスのとれた社会になれば良いと思う。
141	男性	40代	男女共に差別のない社会活動を行う。
142	男性	40代	結婚後も女性が働かざるをえない経済状況から、少子化や待機児童の問題が発生していると思うので、諸課題を解決しながら推進する必要があると思う。
143	女性	50代以上	男女平等。男女関係なく、協力し合う。
144	女性	50代以上	少々の諦念。性別に関係なく、一生懸命仕事をしてきたが、中には子育てを理由に主体的な仕事をしようとする女性もいる事にも遭遇した。驚いたが仕事への取り組み方が個人ごとに違う。仕事をしていく上で社会、家庭でも男性の協力は必要になると思う。女性も努力をする。
145	女性	50代以上	男女の差別という考えよりは、性差という考え方が必要だと思います。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
146	女性	50代以上	「LGBT」も徐々に浸透してきている中，“男女平等”という言葉そのものに時代遅れ感がある。社会の実態は、まだまだ男女共同と言い難いと思うのに不思議ですが…。
147	女性	50代以上	男女平等。厚労省のように率先して男性も育児休暇・時短などを取るとよいかなと思います。
148	女性	50代以上	男女が共に協力し合い、その個人が尊重され、特性を生かした社会参加が出来る社会にすること。
149	女性	50代以上	男女平等
150	女性	50代以上	男女の別なく個の特性を重んじる社会の在り方を、今後も検討していくことが大切だと思います。
151	女性	50代以上	急に産休を取ること、責任ある仕事を任せられないとの意見があるが、子育て支援等で早期の職場復帰（希望者）ができるような社会を作っていく必要があると思う。
152	女性	50代以上	まだまだ職場や家庭での女性の立場・位置などが認められつつあるが充分でないところがあるので、お互いを尊重しながら、その特性を生かし、推進していけたらと思います。
153	女性	50代以上	表現がお役所的でわかりにくい。男性優位の社会だから夫婦別姓が世界中でも数少ない未実施の国である。国民の意識がイスラム圏以下である。非正規職員、社員も大半が女性であり、会社も本人も都合よく利用している所がある。
154	女性	50代以上	男性だから女性だからという偏見を無くし、個々の能力、得意分野が発揮できる職場や家庭になっていくことで、個人が生き活きと健康に働き生活できること。個性が活かされる生き方、自他ともに思いやれる心を育てる。
155	女性	50代以上	男女が平等な立場で行っていけることが理想だが、まだまだ考え方の中に男性優位が広がっている。年齢が高いほどその率は高いと思うし、考え方を直すことがなされていないと思う。
156	女性	50代以上	役割分担の意識が若い世代ほどはっきりしているように思う。職場はもちろん、社会の意識も育っていかないといけないのではと思う。
157	女性	50代以上	男女の差別をなくし、互いに協力し合ってよりよい社会を築くこと。（若い人は少しずつ男女共同参画について理解されてきていると思うが、高齢の方々の中にはまだまだ古い考えが根強く残っている気がする。）
158	女性	50代以上	男女が同じ立ち位置で取り組む。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
159	女性	50代以上	男女平等に仕事と生活の両立を目指すために女性が活躍できる職場環境（人事体制）や意識改革（個人）に対する取組みに今後も期待しています。
160	女性	50代以上	男性の育休取得制度。
161	女性	50代以上	市役所に勤務しているが、男女共同参画がどんな仕事をしているのかよくわからない。何をやる為の部署で、男女共同参画があるから、どんな風になったのかもよくわからない。
162	女性	50代以上	上司の立場に立つ人の意識でどうにでも変わっていくと思う。能力を備えたうえで人の上に立って欲しい。
163	女性	50代以上	性別に関する偏見や先入観をなくしていく。対等の存在として意識していく。私の職場（保育園）は女性だけなので感じる事が少ない。
164	女性	50代以上	男女雇用の割合が差別につながるのではないのでしょうか。
165	女性	50代以上	高齢化社会を迎え、女性だからとか男性だからとか言っていられない位に働き手が不足してきています。昔の農村社会がそうであったように、男性のできる仕事、女性の出来る仕事の役割分担の中でどちらが優先という事なく、皆だまって仕事をしていました。出来る方がやれば良いことだと思うので、これからの時代は不満を口にするより前に、性別に関係なく自分にふさわしい、やりたいことをやるべく社会への参加をしていく社会へ変わると思います。
166	女性	50代以上	参画というと分かりにくいイメージなので、よいカタカナ文字があればと思う。
167	女性	50代以上	職員採用時点において既に男女比はあり、圧倒的に男性が多く採用されている。これはどうしてですか？総務課など市政に関する業務に女性をもっと雇用し、女性も物申せるようにしてほしい（経験がものを言うと思います）
168	女性	50代以上	言葉や法律があるということは平等ではないという事。
169	女性	50代以上	「男女共同参画」というキーワードは、女性も男性並に社会における責任を果たすというイメージがあります。女性も男性も人間らしく、生き生きと働き、生活できるような参画の在り方を実現する必要があると思います。
170	女性	50代以上	女性も男性と同等に参画するという考え方。（市の将来像・そのための計画・立案など、男性と同等に仕事をしていく覚悟を持ったうえで云々する。）
171	女性	50代以上	全然違う。仕事に学歴がいる仕事といらない仕事があるので。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
172	女性	50代以上	男性だから女性だからという偏見を無くし、個々の能力、得意分野が発揮できる職場や家庭になっていくことで、個人が生き活きと健康に働き生活できること。個性が活かされる生き方、自他ともに思いやれる心を育てる。
173	女性	無回答	男・女それぞれの立場や生き方を一人の人間として尊重し合い、共同して生きる事。
174	男性	50代以上	性別ごとに向いた仕事内容がある以上、平等は不可能である。古い考え方では、経済的な部分で十分な収入があれば、女性が無理に社会進出する必要は無く、保育等に税金を使う必要もなくなり、親子の関係も変わってくるのではないかと。子育てを人任せにする世間もどうなのか。
175	男性	50代以上	女性が積極的に社会に進出していくイメージ
176	男性	50代以上	教員の世界でも女性管理職は少なく、共同参画の最前線であるべき学校でもうまく進んでいない。性差による人間としての本能的な役割は普遍的なものであり、その部分も尊重されるべきであると考えている。
177	男性	50代以上	・管理職への登用が進んでいる。 ・夜間の災害出動には、女性ということで配慮しており、男性とは同等の仕事は無理な点がある。
178	男性	50代以上	消防は女性職員が少ないので比較ができない。
179	男性	50代以上	男女平等でなければならない。
180	男性	50代以上	男女平等
181	男性	50代以上	何ごとについても男女協力し行動する。
182	男性	50代以上	男性が有利な面、女性が有利な面があるのかもしれない。性別に関する偏見や先入観を無くし、尊重し合う意識を持つことは大切だと考える。
183	男性	50代以上	対等 平等
184	男性	50代以上	男女平等に社会の中での考えを取り込んで社会作りをしていこう。
185	男性	50代以上	職員数の見直しを含め推進しないと、家事・育児に問題が残り、少子化が加速してしまうのではないかと考える。
186	男性	50代以上	男女が社会に対等に利益を受けることができるようにすること
187	男性	50代以上	男性も女性も平等であるが、それぞれにおいてできることとできないことについては、しっかりと把握すべきであると思う。
188	男性	50代以上	個人の意識により変化すると感じる。会社・家庭・組織においても同じとを感じる。
189	男性	50代以上	性差に着目するだけでなく、個人の資質・能力に見合った共同社会を目指すべきであると思う（女性登用の推進などに関して）。

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
190	男性	50代以上	社会において男女が互いに対等な存在であること。
191	男性	50代以上	親の姿を見て子は育つと思っているので、家庭での生活が男女共同が普通にできていれば、自然と子どもそれがあたりまえだと思っていくのだと考えている。
192	男性	50代以上	男女はすべて同じではないこと。性差による違いはどうしても存在する。
193	男性	50代以上	現在の職場（八千代市役所）に限って言えば、女性職員に男性職員と同等の仕事を与え、女性職員だからといって特別扱いせず、責任を持たせた方が良い。女性職員だからといって免除されている仕事も少くない。（現場や災害対応などもその一例）男性職員と同等に昇格したいと考えている女性職員の割合はそれほど高くないと感じるが、それにも関わらず「男女を平等に扱うべき」という考えが先行しすぎているように思えてならない。
194	男性	50代以上	男女が社会の対等な構成員として活躍するには、十分な社会的支援が必要である。また、妊娠出産時の欠員をカバーするシステムが必要である。
195	男性	50代以上	無理に共同参画を進めるのは問題があると思う。
196	男性	50代以上	男女人権の尊重
197	男性	50代以上	男女共同参画は現代社会のそれに対する指針や思想、目標は欧米から入って来たもののように思える。キリスト教精神に基づき、自主的な差別解消運動が行われてきた彼の地と日本では受け止め方に差がある様である。性や障害による能力差を正しく理解することなく同じ仕事を与えることは真の共生社会とはなりえないと思われる。エスカレーター式にやみくもに昇進・昇格をさせるのではなく、能力を測る試験を男女共に受けさせ、メンタル面での注意も行いながら共に参画させるべきではないか。
198	男性	50代以上	こういう質問があること自体おかしいと思う。
199	男性	50代以上	平等社会
200	男性	50代以上	レディーファーストとか、フェミニズムという言葉は死語になったのだろうか。「男女共同参画」と聞くと、どうしてもそう思える。女性もそのようなことは望んでないのかもしれないが…。
201	男性	50代以上	現実的には職種的な面などもあるが、男女同様の位置付けなど難しい点があると感じる。しかし、徐々にだが環境は変わりつつあり、大きな変革を短期的に求まずつの前身で良いのではないか。

問10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
202	男性	50代以上	男女共同参画社会基本法の理念は、男女の人権の平等性や社会的意思決定過程における参画機会の平等性といった、性差による不平等の排除にあるものと考えます。これに対して、我が国における諸政策は、概ね女性が不利な取扱いを受けているとの前提に立った上で、女性にとって有利となるものがその大半を占めているものと考えます。男女共同参画と声高に叫ぶ人々の意見を見てみると、第2次大戦前の男女観をそのまま現状に当てはめて、女性の地位向上を訴えるものを多く見かけます。こうした状況が長く続いた結果、現在の日本は女尊男卑の世の中になってしまっていると、嘆かわしく思っています。とりわけ、「〇〇における女性の割合」論は、能力主義や女性の参画意思を無視するほどの勢いで拡散され、数字だけが一人歩きしているように映ります。現存する女性にはさまざまな考え方があり、社会参画の態様や程度も人それぞれであるのに、極端な意見を持つ女性団体等の意見ばかりが取り上げられているように感じる。その結果、男性のみならず、多くの女性からも支持されない施策が多い状況に陥っているものと考えます。今後は、そうしたサイレント・マジョリティの意見を上手に拾い上げて、政策の転換を図ることが必要ではないか。
203	男性	50代以上	性差は認めた上で、共生（仕事上の）は推進されるべきである。
204	男性	50代以上	男だから、女だからという判断ではなく、共に力を合わせ、目標達成のために頑張ることができる環境を整えることが大切だと思う。
205	男性	50代以上	社会における男女の平等性等、男女共同参画の主旨は理解するが、社会における役割としては、男女区別されるべき事項もあるのではないかと考える。差別ではなく、役割の区別！
206	男性	50代以上	育児・介護に関しては、男女の区別なく休暇を確保できる環境の整備をすることにより、男女の社会活動の促進を図る。
207	無回答	50代以上	女性の出世
208	無回答	50代以上	“共同参画”という言葉から“平等”というところへ繋がらない。イメージしにくい。なぜこんな訳のわからない言葉を使うのかとずっと思っている。どうして“男女平等”じゃないのか？
209	無回答	50代以上	男女平等
210	女性	無回答	男・女それぞれの立場や生き方を一人の人間として尊重し合い、共同して生きる事。
211	男性	無回答	昔の考え方も大事だが、時代の流れに合わせて固定観念にとらわれずに柔軟にやっていくべきだと思う。

問10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

No.	性別	年代	自由意見
212	男性	無回答	平等に全てのことを関わるようになることを言っていると思う。

3 資料（調査票）

男女共同参画に関する職員意識調査

あなた自身のことについてお聞きします。

性別	1. 男性	2. 女性	年齢	1. 10～20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代以上
所属部署	1. 総務企画部 2. 財務部（会計課含む） 3. 健康福祉部 4. 子ども部 5. 生涯学習部 6. 安全環境部 7. 都市整備部 8. 産業活力部 9. 教育委員会 10. 消防本部 11. 上下水道局 12. その他事務局						

問1 次の男女共同参画に関する用語で、知っているものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. やちよ男女共同参画プラン | 2. 女性活躍推進法 |
| 3. 八千代市女性職員の活躍推進プラン | 4. ポジティブ・アクション |
| 5. ワーク・ライフ・バランス | 6. セクシャルマイノリティ |
| 7. パープルリボン | 8. クォータ制 |

問2 次の男女の役割意識に関する意見についてどのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

	A そう思う	B ある程度はそう思う	C どちらでもない	D あまりそう思わない	E 全くそう思わない
1. 職場・家庭に性別役割的な慣習が残っていると感じる					
2. 性別ではなく、個人の特性を生かすことが大切だと思う					
3. 夫は外で働き、妻は家庭を守るという考え方について					
4. 男性だけ、女性だけの職場は無くした方がよい					
5. 家事・育児・介護は男女で分担すべきだと思う					

問3 職場や制度上の男女の差別について、どのように思いますか。項目ごとに○をつけてください。

	A 男性が優遇されている	B やや男性が優遇されている	C 平等である	D やや女性が優遇されている	E 女性が優遇されている
1. 職場で					
2. 家庭で					
3. 学校教育で					
4. 政治で					
5. 法律や制度で					
6. 社会通念・慣習					
7. 広く社会の中で					

問4 仕事と個人（家庭）生活についてお聞きします。あなたの理想と現実のバランスはどれですか。

理想と現実、それぞれに○をつけてください。

	A 仕事を優先する	B どちらかといえば仕事を優先	C 仕事と生活のバランスをとる	D どちらかといえば生活を優先	E 生活を優先する
理想					
現実					

問 5 職場環境についてお聞きします。次の内容について男女で差別があると思いますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 性別が理由で、自分がやってみたい仕事が担当できない
2. 同じようなミスをして、指摘や注意のされ方など、扱われ方に差がある
3. 年次休暇や特別休暇の申請は、男性と女性で職場の反応に差がある
4. 研修や会議への出席者は、男性優先で、女性は出席の機会が少ない
5. その他 ()

問 6 育児・介護休業についてお聞きします。男性が育児・介護休業を取得することについて賛成ですか。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらでもない
4. どちらかといえば反対
5. 反対

問 7 八千代市の女性職員の割合について、どのように思いますか。(H28.4.1 現在 男 885 人・女 413 人)

1. 多い
2. 適正
3. 少ない
4. よく分からない

問 8 男女共同参画社会の実現のために、あなたが心がけたいこと 3 つに○を付けてください。

1. 性別に関する偏見や先入観を無くし、互いに対等な存在として、尊重する意識を持つ
2. 男女共同参画に関する制度や社会状況について、日頃から関心を持つようにする
3. 仕事や家事の役割分担を性別で決めないようにする
4. 周りの職員の育児・介護休暇制度などの利用について理解し、取りやすい雰囲気をつくる
5. その他 ()

問 9 男女共同参画社会の構築が進んでいると思いますか。

1. 進んでいる
2. 進んでいない
3. よく分からない

問 10 「男女共同参画」という言葉から、あなたは何を思い浮かべますか。

また、男女共同参画の推進に関してのご意見等がありましたら自由に記入してください。

■ご協力ありがとうございました。調査票は、所属ごとにまとめて、1 月 31 日（火）までに男女共同参画課へ提出してください。

男女共同参画に関する職員意識調査

報 告 書

発 行：平成 29 年 9 月

八千代市 生涯学習部 男女共同参画課

八千代市八千代台南 1-11-6 047(485)7088